

昭和53年度

数字で見る図書館活動

調布市立図書館

図書館の仕事

調布市立図書館長 萩原祥三

最近公共図書館に勤めたいという若い人が増えている。

現実には狭い門で司書資格をもっている仲々就職できないのが実情である。若い志願者が増えているということは、公共図書館の仕事の内容を理解する人が増えてきたということであり、且つその仕事に魅力を感じている人が増えてきたということである。他方容易に職に就けないということは、公共図書館の窓口が非常に狭いということと共に（つまり公共図書館の数が非常に少ない）、司書という専門性のある職種に対する理解が不足していて、専門職として採用する所が極めて少ないということを物語っている。現に東京都の区部の採用では、司書職という職種がないため、図書館に勤める人は必ずしも司書ではなくてもよく、また現に司書の有資格者の全職員に占める比率も高くはない。これは日本の図書館の現状を示す一つの事実である。他方図書館の側から考えると、司書の専門性とはなにか、図書館は司書という専門的な能力を身につけたものでなければ運営できないという事実と理論をもっていない。必ずしも司書でなくても、図書館は務まるという実態があるため、他の原因なども重なって、司書の専門性は確立していない。図書館の仕事は専門に教育を受け、厳しい資格をもった人が更に実地に訓練を受け、自己教育を重ねなければ遂行できないという実態であれば、恐らく専門性など叫ばなくても、とっくに特殊な有資格者を採用していたであろう。その点図書館の仕事は専門家が望ましいが、その専門性は、医師とか弁護士などとは少し違うということであろう。医師も嘗ては徒弟的見習から医師になる時期もあったが、次第に国家的法制の整備によって、人命を預るという職業上の特殊性から厳しい国家資格とテストによって養成される途を踏むことになった。

司書に類似している職業は学校の教師であろう。教師の資格は一定の単位の履修によるが、教師養成校に学ぶかして自治体の試験さえ通れば資格を得て口があれば職に就ける。司書が図書館に務めるのとその勤務形態は大差ない。ただ決定的に違うところは、教育者の身分を保障した立派に整備された法体系をもっていることである。決してその専門性は司書と較べて大差ない。（勿論、職業人として深くなるか否かについては、その人の研究による。）が、社会集団としての教員が、他の社会集団とは違う性格づけをされて、教育という仕事から規定される社会的に公認された価値実現をするものとして、教師として一定の職種の特性を獲得している。明治国家が教育を重視して国家的に教員養成を専門化し、思想教育をし、学校制度という国家的な制度の枠で縛ってきたことが、我国の教師の身分を規定してきた。教育は神聖な仕事と観念されたことは、国家意志が強くそこに反映していたからである。現在は全く異なる原理の下で、ヒューマニズムと人間尊重という理念から、また教育は重要な仕事として社会的な価値を与えられている。教師が聖職者などと呼ばれるのは、この神聖とか重い価値意識から出てくる呼称である。

所で図書館の仕事はどう考えられてきたのであろうか。

図書館は近代以前には、主として資料の保存と蓄積に重点がおかれて支配者の富の蓄積によって維持されてきた。然し近代以降は、広く民衆に開放されたものとして、民衆の学校（デューイ）

として機能すべきものであった。欧米の市民社会では或程度、この考え方は生かされて、それにふさわしい発展が見られたが、我国の場合には残念乍ら、本を貸し与える場所として、広く民衆に開放されることが少なかった。このような図書館活動からは、新しい図書館職員の像は生れてくるわけではない。

図書館が社会の学校であれば、図書館職員は、書物というものを媒介にする教師としての役割をもつ筈である。

もし社会の教育的な広い働きを果す場所であれば、そこで働く人々は当然学校と同等の保護を受け、その法を持ち、待遇を受け、一般の会社や或いは同じ役所内であっても、学校と同じような職能的な扱いを受けるのが当然である。そしてその職種は、他から区別される集団として、社会的な格付けがなされなければならない。学校の先生が必ずしも医師、弁護士ほど専門的な職業ではなくても、身分保証されているのは、先述の様に、教育という職種から規定される身分保証である。恐らく司書の場合もその専門性の内容云々よりも、教師と同じような身分保証を得た特殊な職種としての格付けを得ることが、まず第一の着手とならう。従来、専門性、専門性と空念仏を唱えるばかりで、その仲身を洗ってばかりいて、徒に内容を形式的に高度化するような作文ばかりしてきたが、実は、それも大切な作業には違いないが、もっと社会集団としての特殊性を主張して、教育的な仕事であることを主張し、更に熟練に要する期間が他の職種と違って生涯を要する仕事であることを証明すべきであろう。

我々の図書館では単に本を貸すという仕事に終始せず、図書館は社会の秀れた学校であり、市民の自己教育の不可欠の機関として考えている。どこの図書館でも行っているレファレンスだけでなく、学習を組織し、学習のための資料を整え、学習のあらゆる可能な機会を用意し、本の紹介を行ない、児童に対する働きかけを実施し、学校の授業をもセットし、市民がいつでも、どこでも、何でも学べる学校としての役割を果そうと努力している。このような仕事は、法律や条令を解して、手続きに通曉すれば誰でも短期間に体得できる性格の仕事ではなく、資料を不断に調べ、資料検索の能力を増すために研究し、資料を媒介にする教育的な技能についての研修を積み、更に深めるために、年月から年月をかけて個人の中に蓄積していかなければならない仕事である。その意味では専門性は個々の人の中に蓄積されていく性格をもっている。一定のスタンダードのカリキュラムはあっても、むしろ職業人として出発してから自己訓練と研究によって、積み重ねられていく性質のものが多く、勿論記録され保存され一般化される資料は公共性と伝達性をもつが、それを生産する技能は短日月では習得し難いものが多い。技能という形になれば一般化して教える或いはパターンによって伝達することが困難なものがあり、個々の人間が習熟し身につけていくより仕方がない。実は教育過程が生涯続くという発想も、一般化と特殊化の両面を考えれば、教育は極めて個性的、個別的なものであり、何でも一般化し平準化可能というような発想は単純であり、誤りであるといえよう。一つの型にはめるのではなく、個人的に開発すべき面が多い。こうした図書館教育或いは図書館研修の面をもっと理論化し深化し、多くのケースを集めて整理していけば、多少専門性というものが浮んでくるかも知れない。整理技術のようなものは一般化できて、一度型ができれば誰でも同じように修得できるが、選書のようなものは一般化しえないし、出版という動態社会が相手であり、学術の進歩という変化を考えればそのことが容易に理解しうるであろう。我々の図書館では、このような考え方の下に、日常の研修をくみ、仕事をくみためて、実践を少しずつ行ってきた。

目 次

図書館の仕事 調布市立図書館長 萩原祥三

I 概 況	1
1 調布市の人口	1
2 財 政	8
II 図書館の概況	11
1 分館配置図	11
2 各館別施設概況	11
3 事務分掌と運営組織	11
4 貸出制度と開館時間	13
5 将来計画	14
III 蔵 書	31
1 年度別蔵書冊数	32
2 館別分類別蔵書冊数	33
3 月別受入冊数	34
4 分類別除籍冊数	36
5 各館別蔵書計画	37
IV 登録状況	37
1 年度別登録者数	37
2 町別登録者数	38
3 館別月別登録者数	38
V 貸出状況	47
1 年度別貸出冊数	47
2 館別月別貸出冊数	47
VI その他の利用状況	53

1 概 況

調布市は、副都心新宿から西へ約1.5km、私鉄(京王線)で約15分の位置にある典型的な近郊住宅都市である。東西約7km、南北約3kmで、総面積約21.8km²を有している。

地形は武蔵台地と立川台地の上に広がり、南端に多摩川が流れる絶好の住宅地である。

1 人 口

(1) 町別人口

人口の分布状況を町別にみると、国道20号(甲州街道)と、それと平行して走る私鉄(京王線)に添って街を形成している地域(小島町・布田・国領町・仙川町等)と、新しく集団住宅の建設によって形成された住宅地(染地・西つつじヶ丘・緑ヶ丘等)に大別することができる。表〔1-1-(1)〕

町名	面積(km ²)	人口	人口密度(人/km ²)	備考
小島町	1.12	2,417	2,160	旧小島町
布田	1.12	2,417	2,160	旧布田町
国領町	1.12	2,417	2,160	旧国領町
仙川町	1.12	2,417	2,160	旧仙川町
染地	1.12	2,417	2,160	新設住宅地
西つつじヶ丘	1.12	2,417	2,160	新設住宅地
緑ヶ丘	1.12	2,417	2,160	新設住宅地
調布市計	21.8	100,000	4,587	

町丁別世帯と人口

昭和53年1月1日現在

町名	世帯数	人口総数	男	女	面積 (km^2)	人口密度 (1 km^2 ・人)	備考
総数	64,936	174,505	89,305	85,200	21.79	8,008	
飛田給1丁目	766	1,995	1,041	954	0.246	8,110	
飛田給2丁目	730	1,851	936	915	0.259	7,147	
飛田給3丁目	336	927	483	444	0.246	3,768	
西町	—	—	—	—	11.25	—	
野水1丁目	14	46	22	24	0.354	130	
野水2丁目	—	—	—	—	0.092	—	
上石原1丁目	1,175	3,108	1,565	1,543	0.265	11,817	
上石原2丁目	765	2,032	1,029	1,003	0.217	9,364	
上石原3丁目	928	2,238	1,277	961	0.295	7,586	
下石原1丁目	862	2,413	1,250	1,163	0.219	11,018	
下石原2丁目	824	2,027	1,080	947	0.175	11,583	
下石原3丁目	1,075	2,701	1,402	1,299	0.265	10,270	
富士見町1丁目	497	1,493	758	735	0.180	8,294	都営住宅
富士見町2丁目	703	1,775	919	856	0.216	8,218	
富士見町3丁目	808	2,216	1,126	1,090	0.216	10,259	
富士見町4丁目	991	2,750	1,470	1,280	0.289	9,516	
調布ヶ丘1丁目	514	1,251	612	639	0.214	5,846	
調布ヶ丘2丁目	538	1,438	762	676	0.115	12,504	
調布ヶ丘3丁目	1,358	2,703	1,383	1,320	0.237	11,405	
調布ヶ丘4丁目	364	1,020	516	504	0.106	9,623	
小島町1丁目	711	2,006	979	1,027	0.167	12,012	
小島町2丁目	1,061	2,708	1,370	1,338	0.207	13,082	
小島町3丁目	1,448	3,696	1,872	1,824	0.293	12,614	
下布田町	51	180	93	87	0.028	6,429	
布田1丁目	506	1,313	673	640	0.091	14,429	
布田2丁目	1,029	2,704	1,425	1,279	0.138	19,594	
布田3丁目	405	1,013	503	510	0.159	6,371	
布田4丁目	353	848	436	412	0.113	7,504	
布田5丁目	604	1,579	776	803	0.145	10,890	
布田6丁目	323	880	441	439	0.173	5,087	
染地1丁目	512	1,571	790	781	0.193	8,140	都営住宅
染地2丁目	743	2,084	1,068	1,016	0.344	6,058	
染地3丁目	2,869	9,242	4,610	4,632	0.466	19,833	多摩川住宅
多摩川1丁目	455	1,400	695	705	0.232	6,034	
多摩川2丁目	204	549	292	257	0.206	19,853	
多摩川3丁目	1,001	2,577	1,374	1,203	0.230	11,204	
多摩川4丁目	315	833	408	425	0.196	4,250	

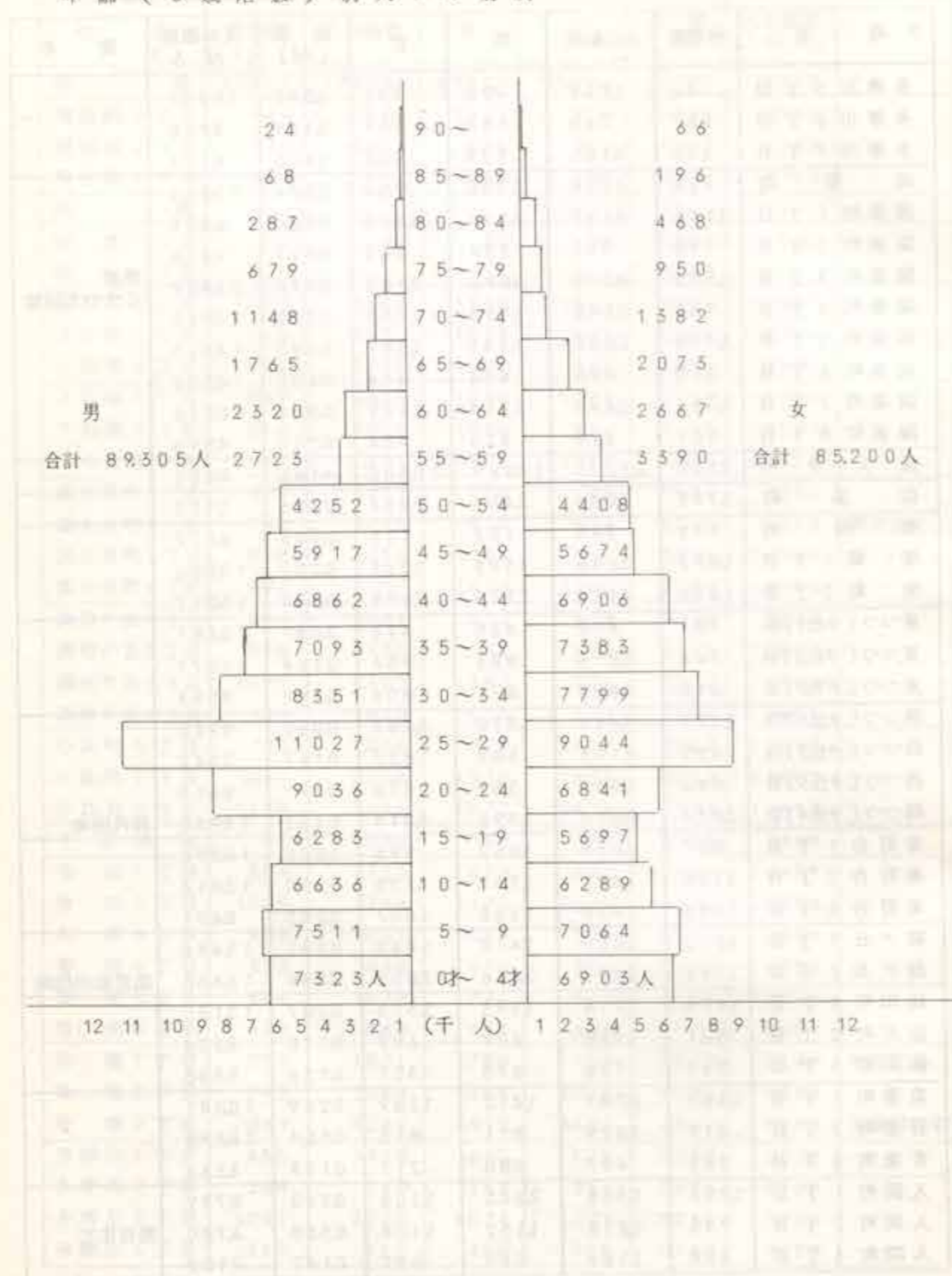
(注) 面積総数には河川敷等の面積1120及び金子町0.009を含む。

昭和53年1月1日現在

町名	世帯数	人口総数	男	女	面積 (km^2)	人口密度 (1 km^2 ・人)	備考
多摩川5丁目	746	1,919	998	921	0.098	19,582	
多摩川6丁目	257	746	387	359	0.151	4,940	
多摩川7丁目	430	1,185	579	606	0.175	6,771	
国領町	728	1,958	1,008	950	0.174	11,253	
国領町1丁目	1,195	3,159	1,594	1,565	0.186	6,425	
国領町2丁目	195	517	254	263	0.111	4,658	
国領町3丁目	1,573	4,270	2,090	2,180	0.178	23,989	都営 くすの木団地
国領町4丁目	735	2,148	1,093	1,055	0.200	10,740	
国領町5丁目	1,100	2,832	1,445	1,387	0.195	14,525	
国領町6丁目	315	898	454	444	0.105	8,552	
国領町7丁目	1,004	2,443	1,314	1,129	0.231	10,576	
国領町8丁目	301	879	425	454	0.200	4,395	
深大寺町	2,110	21,271	10,969	10,302	41.06	5,180	
佐須町	1,749	4,886	2,450	2,436	0.686	7,122	
柴崎町	111	265	152	113	0.065	4,077	
柴崎1丁目	1,097	2,646	1,385	1,261	0.252	10,500	
柴崎2丁目	1,430	4,118	2,120	1,998	0.270	15,252	
東つつじヶ丘1丁目	381	850	435	415	0.067	12,687	
東つつじヶ丘2丁目	744	1,816	883	933	0.164	11,073	
東つつじヶ丘3丁目	610	1,625	821	804	0.190	8,553	
西つつじヶ丘1丁目	1,022	2,666	1,379	1,287	0.268	9,948	
西つつじヶ丘2丁目	435	1,196	569	627	0.167	7,162	
西つつじヶ丘3丁目	466	1,067	551	516	0.111	9,613	
西つつじヶ丘4丁目	2,677	8,012	3,998	4,014	0.402	19,930	神代団地
菊野台1丁目	807	2,058	1,062	996	0.200	10,290	
菊野台2丁目	1,106	2,691	1,363	1,328	0.210	12,814	
菊野台3丁目	1,348	2,420	1,363	1,057	0.285	8,491	
緑ヶ丘1丁目	1,060	2,859	1,410	1,449	0.250	11,436	
緑ヶ丘2丁目	1,746	5,497	2,646	2,851	0.330	16,658	都営仙川団地
仙川町1丁目	1,108	2,718	1,343	1,375	0.207	13,130	
仙川町2丁目	561	1,398	699	699	0.170	8,224	
仙川町3丁目	264	726	375	351	0.136	5,338	
若葉町1丁目	1,162	2,701	1,412	1,289	0.269	10,041	
若葉町2丁目	617	1,629	811	818	0.154	10,578	
若葉町3丁目	203	497	280	217	0.149	3,336	
入間町1丁目	1,596	3,308	2,005	1,303	0.340	9,729	
入間町2丁目	743	2,278	1,152	1,126	0.338	6,740	都営住宅
入間町3丁目	388	1,186	595	591	0.167	7,102	

資料：市民課「住民基本台帳」・計画課「町別面積表」

年齢（5歳階級）別人口の構成

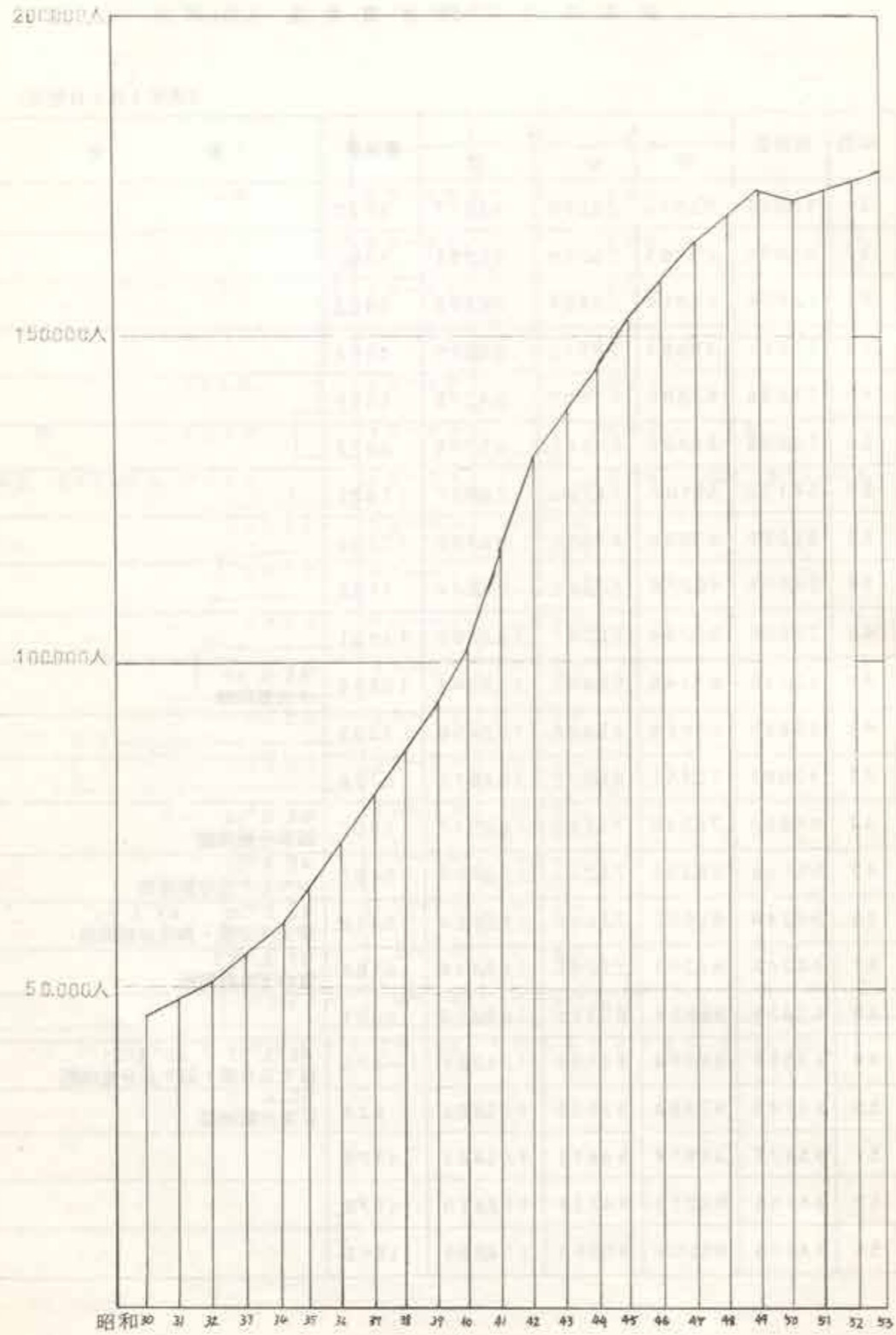


調布市の年別世帯数と人口

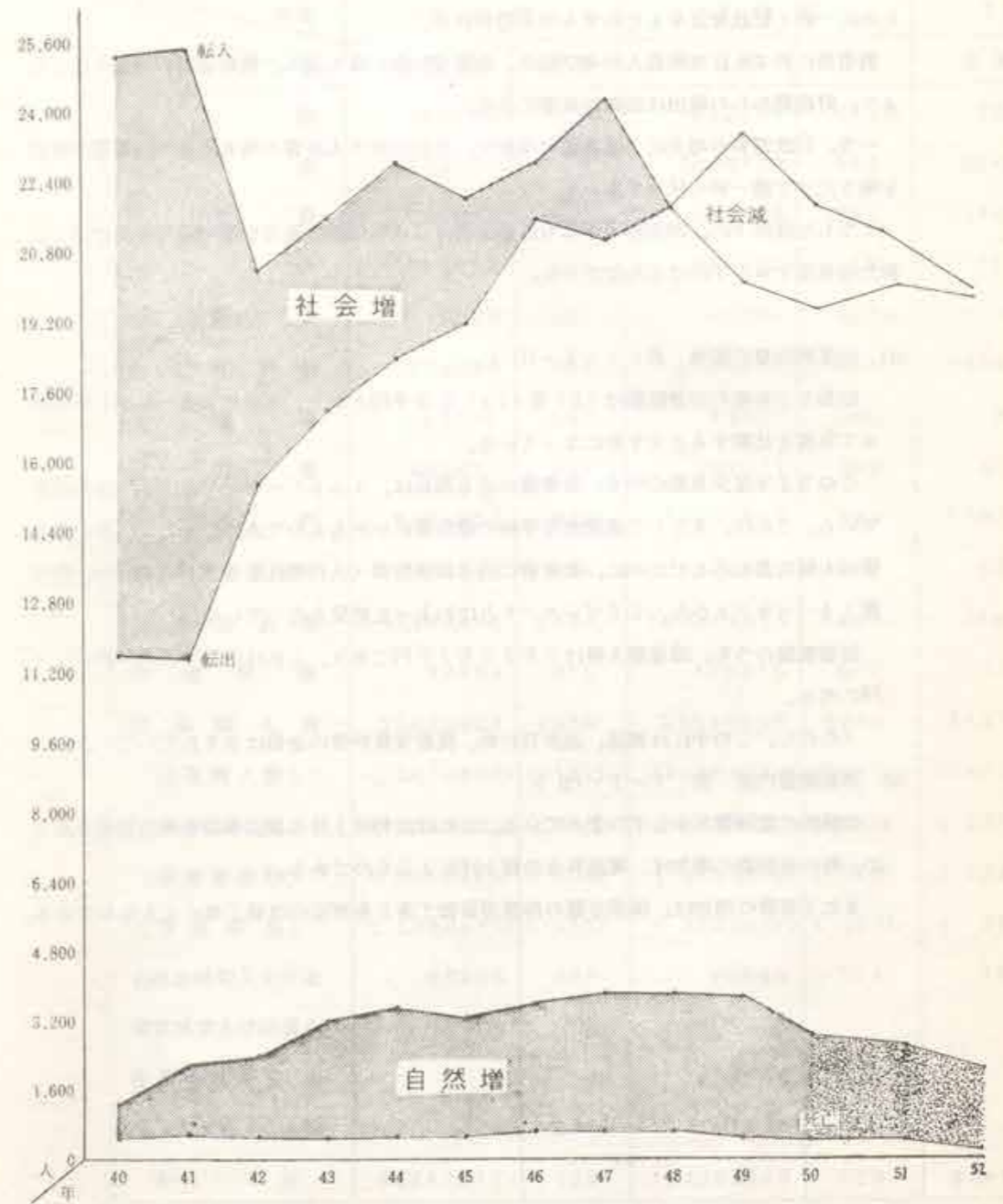
(各年1月1日現在)

年別	世帯数	人 口			増加数	備 考
		男	女	計		
51	10,863	23,816	23,255	47,071	3,920	
52	11,890	25,783	25,208	50,991	3,507	
53	12,909	27,594	26,904	54,498	5,401	
54	14,413	30,584	29,315	59,899	4,396	
55	15,666	32,385	31,910	64,295	5,499	
56	16,853	35,425	34,369	69,794	6,073	
57	18,112	39,107	36,760	75,867	7,621	
58	21,229	42,854	40,634	83,488	10,356	
59	24,003	48,278	45,566	93,844	9,139	
40	27,859	52,736	50,247	102,983	14,661	
41	32,715	61,145	58,499	119,644	12,814	41.6.10 中央館開館
42	39,667	67,434	65,024	132,458	7,353	
43	42,007	70,951	68,860	139,811	6,726	
44	44,880	74,545	71,992	146,537	7,002	44.8.14 国領分館開館
45	55,726	78,336	75,203	153,539	5,487	45.7.20 つつじヶ丘分館開館
46	58,248	81,417	77,609	159,026	3,418	46.2.28 46.3.31 深大寺分館・神代分館開館
47	60,242	83,201	79,243	162,444	6,186	47.3.31 宮の下分館開館
48	62,428	86,514	82,116	168,630	2,651	
49	63,359	88,094	83,187	171,281	-675	49.3.31 49.3.31 富士見分館・緑ヶ丘分館開館
50	63,742	87,684	82,922	170,606	826	50.4.12 若葉分館開館
51	63,479	87,819	83,613	171,432	1,778	
52	64,138	88,272	84,338	172,610	1,178	
53	64,936	89,305	85,200	174,505	1,895	

調布市の人口グラフ



(3) 人口動態の推移



2. 財 政

昭和52年度の財政は、低迷する地方財政をたて直す決定的な施策もないままに、更にその深刻の度を増した。地方債の大量発行は、一応急場をしのいだものの、今後、その返済のために一段と財政硬直をもたらすものと思われる。

調布市に於ても、市税収入の伸び悩み、地方交付税の落ち込み、補助金の打ち切りなどにより、財政難からの脱出は困難な状態にある。

一方、行政需要の増大による施設の増加や、それに伴う人件費の増大により、義務的経費を賄うだけで精一杯の状況であった。

こうした状況下に、図書館の予算も圧迫を受け、前年同様、施設を維持管理するだけで、新たな事業をおこすには至らなかった。

(1) 年度別決算の推移 表〔1-2-(1)〕

昭和52年度の市費総額は209億4241万8千円となり、市立中央館が開館した昭和41年度と比較すると9.9倍になっている。

この52年度決算額の中で、教育費の占る割合は、16.6パーセントと大きく落ち込んでいる。これは、主として義務教育学校の建設費にかかるものである。そして、その教育費が大幅に落ち込んだために、教育費に占る図書館費（人件費は含まず）の割合が、前年度1.3パーセントから、2.0パーセントとはね上がった結果となっている。

図書館費のうち、図書購入費は2千22万7千円であり、これは市民1人当たり約11.6円に当る。

(ただし、この中には雑誌、逐次刊行物、視聴覚資料等の金額は含まれていない。)

(2) 図書館費内訳 表〔1-2-(2)〕

一般的に維持費が少しずつ上っている。これは諸物価上昇の折、やむを得ぬ現象であるが、特に役務費の増加は、電話料金の値上げによるものである。

また工事費の増加は、国領分館の冷暖房設備工事と事務室の改修工事によるものである。



〔1-2-(2)〕 図書館費内訳表

()は内訳

節 項	48年度		49年度		50年度
	決算額	百分比	決算額	百分比	決算額
報酬	180,000	0.18%	252,000	0.15%	288,000
賃金	1,932,306	1.98	2,669,722	1.44	2,890,866
報償費	504,000	0.52	670,000	0.36	1,161,000
旅費	253,080	0.26	553,520	0.18	206,550
交際費	100,000	0.01	100,000	0.006	100,000
一般需要費	6,876,580	7.04	11,760,954	6.58	15,594,450
食糧費	69,990	0.07	99,400	0.05	84,290
役務費	560,461	0.57	909,077	0.49	671,440
委託料	849,483	8.70	1,020,280	5.53	1,181,185
使用料及び賃借料	331,580	0.34	324,800	0.17	234,420
工事請負費	5,328,649	54.54	10,068,985	54.64	21,621,000
原材料費	99,935	0.10	179,515	0.10	118,170
備品購入費	2,500,382	25.59	5,554,503	30.14	3,147,272
(図書購入費)	(2,087,764)	(21.57)	(4,008,579)	(21.75)	(2,622,542)
(図書用備品費)	(412,618)	(0.85)	(1,545,924)	(5.96)	(524,730)
(視聴覚器材)	(2,010,495)	(2.06)	(1,956,430)	(1.06)	(2,048,250)
(管理用他)	(1,280,690)	(1.31)	(2,529,659)	(1.37)	(783,895)
負担金補助及交付金	89,080	0.09	92,080	0.04	102,160
補償補填及び賠償金					
投資及び出資金	0	0	494,940	0.26	0
公課費	5,000	0.01	5,000	0.003	7,000
合 計	97,697,217	100	184,255,478	100	64,614,854

〔1-2-(1)〕年度別決算額の推移

人口はその年度の12月末日 経費はその年度の決算額

年度	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
科目													
市費総額	1,729,966	2,111,464	2,355,029	3,081,734	3,923,523	6,114,405	7,675,139	11,677,143	12,832,627	14,619,067	16,440,767	18,127,507	20,942,418
指数		100	112	146	186	290	363	553	608	692	778	859	992
教育費	468,770	486,168	574,563	711,136	1,002,893	1,512,054	1,915,678	2,355,806	4,371,727	4,090,834	5,484,729	4,196,469	3,480,825
指数		100	118	146	206	311	394	485	899	841	1,128	863	716
市費に占める割合		23.0%	24.4%	23.1%	25.5%	24.7%	25.0%	20.2%	34.0%	28.0%	33.3%	23.1%	16.6%
図書館費	18,960	5,914	5,946	16,578	44,412	48,253	45,272	34,140	97,698	173,055	64,615	53,695	68,539
(図書費)		2,044	2,946	3,326	4,787	5,255	12,029	15,435	20,878	40,083	26,225	17,577	20,227
(建設費)	17,348	0	0	9,120	3,774	3,0880	17,800	0	53,287	100,689	0	0	0
(その他)		3,870	3,000	4,132	35,851	12,118	15,443	18,704	23,533	32,283	38,390	36,118	48,312
指数		100	101	280	751	816	766	577	1,652	2,926	1,092	908	1,159
教育費の占める割合		1.2%	1.0%	2.3%	4.4%	3.2%	2.4%	1.4%	2.2%	4.2%	1.1%	1.3%	2.0%
人口	102,983	119,644	132,458	159,811	146,537	155,539	159,026	162,444	168,630	171,281	170,606	172,610	174,505
指数		100	111	117	122	128	133	141	143	142	143	144	146
人口1人あたり市費	16,798	17,647	17,779	22,042	26,771	39,830	48,263	69,247	74,921	85,689	95,902	105,020	120,010
同教育費	4,552	4,063	4,338	5,086	6,836	9,850	12,046	13,970	25,524	23,978	31,993	24,311	19,947
同図書館費	184	49	45	118	303	314	285	202	570	1,014	376	311	393
同図書購入費		17	22	24	53	34	75	92	122	235	152	102	116

単位
千円

単位
円

※ 図書館費に職員の給与等人件費は含まれていない。

※ 人口1人あたりの金額は単位円で示す。

〔1-2-(2)〕 図書館費内訳表

()は内訳

年度 節 項	48年度		49年度		50年度		51年度		52年度		説 明	53年度 当初予算
	決算額	百分比	決算額	百分比	決算額	百分比	決算額	百分比	決算額	百分比		
報 酬	180,000	0.18%	252,000	0.13%	288,000	0.45%	288,000	0.54%	348,000	0.51%	名誉館長報酬	348,000
賃 金	1,932,306	1.98	2,669,722	1.44	2,890,866	4.47	3,147,572	5.86	3,462,609	5.05	警備員	3,752,000
報 償 費	504,000	0.52	670,000	0.36	1,161,000	1.80	1,168,800	2.18	1,315,600	1.92		1,414,000
旅 費	25,508.0	0.26	35,032.0	0.18	20,635.0	0.32	18,662.0	0.35	25,508.0	0.35		31,100.0
交 際 費	10,000	0.01	10,000	0.006	10,000	0.02	10,000	0.02	10,000	0.01		10,000
一 般 需 要 費	6,876,580	7.04	11,760,934	6.38	13,394,430	20.73	14,128,438	26.31	15,758,729	23.00		16,888,000
食 糧 費	6,999.0	0.07	9,940.0	0.05	8,429.0	0.13	28,910	0.05	28,200	0.04		30,000
役 務 費	560,461	0.57	909,077	0.49	671,440	1.04	790,301	1.47	1,058,760	1.54		987,000
委 託 料	8,494,837	8.70	10,202,802	5.53	11,811,856	18.28	12,026,788	22.40	12,071,776	17.61	清掃図書整理等の委託	12,603,000
使用料及び賃借料	331,580	0.34	524,800	0.17	234,420	0.36	243,090	0.45	283,000	0.42		320,000
工 事 請 負 費	5,328,649.0	5.454	10,068,985.5	5.464	21,621,000	33.5	14,155,000	26.4	9,954,460	14.53	国領分館改修等	16,250,000
原 材 料 費	9,935	0.10	17,951.5	0.10	11,817.0	0.18	11,480.0	0.21	8,260.0	0.12		13,000.0
備 品 購 入 費	25,003,828	25.59	55,545,033	30.14	31,472,772	48.70	20,035,157	37.32	23,862,169	34.82		24,546,000
(図書購入費)	(20,877,643)	(21.37)	(40,083,794)	(21.75)	(26,225,427)	(40.59)	(17,577,057)	(32.74)	(20,226,769)	(29.51)		(21,000,000)
(図書用備品費)	(835,000)	(0.85)	(10,975,170)	(5.96)	(2,415,200)	(3.74)	(494,000)	(0.92)	(1,356,000)	(1.98)		(1,261,000)
(視聴覚器材)	(2,010,495)	(2.06)	(1,956,430)	(1.06)	(2,048,250)	(3.17)	(1,800,000)	(3.35)	(2,252,000)	(3.28)	視聴覚ライブラリー	(2,240,000)
(管理用他)	(1,280,690)	(1.31)	(2,529,659)	(1.37)	(783,895)	(1.20)	(1,641,000)	(3.1)	(2,740.0)	(0.03)		(45,000)
負担金補助及交付金	89,080	0.09	92,080	0.04	102,160	0.16	104,080	0.19	54,080	0.07		78,000
補償補填及び賠償金									0			30,000
投資及び出資金	0	0	494,940	0.26	0	0	0	0	0			0
公 課 費	5,000	0.01	5,000	0.003	7,000	0.01	7,000	0.01	8,800	0.01		9,000
合 計	97,697,217	100	184,255,478	100	64,614,854	100	53,695,056	100	68,538,863	100		77,526,000

度	51年度		52年度		説明	53年度 当初予算
	百分比	決算額	百分比	決算額		
	0.45%	288,000	0.54%	348,000	0.51%	348,000
	4.47	3,147,572	5.86	3,462,609	5.05	3,752,000
	1.80	1,168,800	2.18	1,315,600	1.92	1,414,000
	0.32	186,620	0.35	235,080	0.35	311,000
	0.02	10,000	0.02	10,000	0.01	10,000
	20.73	14,128,438	26.31	15,758,729	23.00	16,888,000
	0.13	28,910	0.05	28,200	0.04	30,000
	1.04	790,301	1.47	1,058,760	1.54	987,000
	18.28	12,026,788	22.40	12,071,776	17.61	12,603,000
	0.36	243,090	0.45	283,000	0.42	520,000
	3.35	1,415,500	2.64	995,446	1.453	1,625,000
	0.18	114,800	0.21	82,600	0.12	130,000
	48.70	20,035,157	57.32	23,862,169	54.82	24,546,000
	(40.59)	(17,577,057)	(32.74)	(20,226,769)	(29.51)	(21,000,000)
	(3.74)	(494,000)	(0.92)	(1,356,000)	(1.98)	(1,261,000)
	(3.17)	(1,800,000)	(3.35)	(2,252,000)	(3.28)	(2,240,000)
	(1.20)	(1,641,000)	(0.31)	(274,000)	(0.03)	(450,000)
	0.16	104,080	0.19	54,080	0.07	78,000
				0		30,000
		0		0		0
	0.01	7,000	0.01	8,800	0.01	9,000
	1.00	53,695,056	1.00	68,538,863	1.00	77,526,000

II 図書館の概況

調布市ではブックモービルを配置せず、最初から市内の全ての地域に図書館(分館)を設置する分館網方式をとっている。

1 分館配置図(サービスエリア)

基本計画に基づいて配置された各分館ごとに奉仕対象地域を設定すると、〔II-1分館配置図〕のようになる。昭和50年度から若葉分館が開館し、中央館以下9館となった。その奉仕対象地域をみると、全人口の約8.2パーセント、面積比にして約8.1パーセントが納保されることになる。

2 各館別施設概況

各館の施設は、表〔II-2施設状況〕のようになっている。

今後の施設計画は、柴地地区・佐須地区に分館を建設し、更に中央館としての機能を十分に果たすことのできる新中央館の建設が必要である。

3 運営組織と事務分掌

図書館運営に関する条例、規則は次のとおりである。

調布市立図書館設置条例

調布市立図書館館則

調布市立図書館処務規程

調布市立図書館職員の勤務時間・休憩時間等に関する規程

調布市立図書館協力員の設置および勤務に関する内規(教育委員会内規)

(1) 調布市立図書館処務規程(昭和41年3月30日 教育委員会規程第1号) <抜粋>

(係の設置)

第2条 館に次の係を置く

(1) 庶務係

(2) 図書係

(分掌事務)

第3条 各係の分掌事務は、次のとおりとする。

庶務係

(1) 公印の保管に関すること。

(2) 文書の收受、発送に関すること。

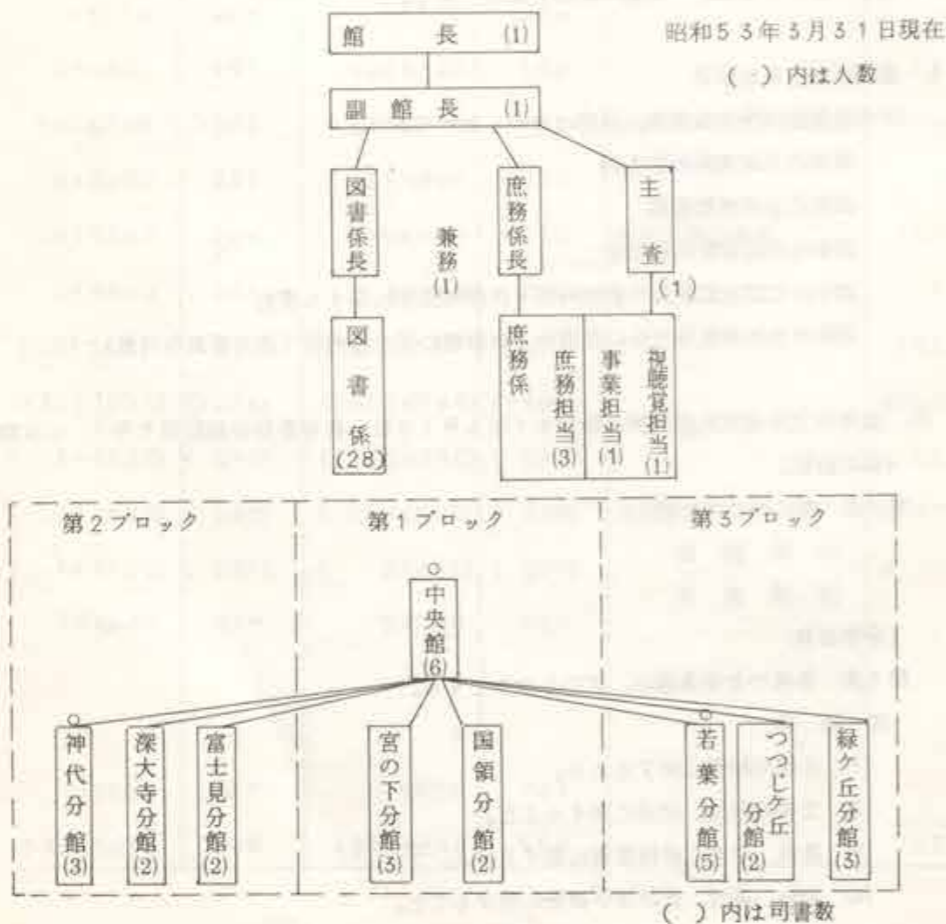
(3) 施設、設備の維持管理に関すること。

(4) 企画、運営、統計及び調査に関すること。

- (5) 関係各機関との連絡に関する事。
- (6) 予算の編成及び執行に関する事。
- (7) 館内の取締りに関する事。
- (8) その他、他係に属さない事項に関する事。

図書係

- (1) 図書資料並びに視聴覚資料の収集、整理、保管及び利用に関する事。
- (2) 整本及び修理に関する事。
- (3) 読書案内及び読書相談に関する事。
- (4) 読書会、研究会、講演会、映写会、鑑賞会等の開催及び奨励に関する事。
- (5) 郷土資料に関する事。
- (6) 図書室の利用並びに管理に関する事。
- (7) 図書資料の相互貸借に関する事。



4. 貸出制度と開館時間

調布市の図書貸出冊数と貸出期間は、1人1回2冊、14日間である。これは1人1冊10日間であったものを、昭和49年度から改めたものであるが、今後更に貸出冊数について検討し、増冊していく方向である。

現在、増冊するにあたっての最大の問題は職員の絶対数の不足によるものである。

開館時間についても、市民からは「もっと開館時間を長くしてほしい」との声が多く、当然図書館としても開館時間を延長したい意向である。しかし現在の職員体制では最大限の開館時間帯であり、延長するためには司書の増員を要する。

調布市立図書館館則

(個人貸出)

第9条 館長は、図書資料を個人に貸出することができる。

- 2. 図書資料の個人貸出しを受けようとする者は、個人登録票によらなければならない。
- 3. 個人登録票は調布市内に住居を有し、また調布市内に通勤・通学している、身元確実な者に対し、本人の請求によりこれを交付する。
- 4. 個人登録票の有効期間は1年とする。
- 5. 個人登録票は貸与若しくは譲渡してはならない。貸与され、若しくは譲渡され、または紛失届の出された個人登録票は無効とする。
- 6. 個人貸出しの出来る図書資料は原則として2冊(部・種)とする。
- 7. 図書資料の貸出期間は14日以内とする。
- 8. 個人貸出しを受けようとする者に対する個人登録票は各館ごとに交付する。

(団体貸出)

第10条 図書資料の団体貸出しを受けようとするものは、団体登録票によらなければならない。

- 2. 団体登録票は社会教育団体、官公署、会社、学校等の代表者の申請により館長が審査の上適当と認めた場合に交付する。
- 3. 団体登録票の有効期間は1年とする。
- 4. 館長は、図書資料の団体貸出しを受けた機関、または団体の代表者に対しその利用状況について報告を求めることができる。
- 5. 同時に団体貸出しのできる図書資料は原則として100冊(部・種)以内とする。
- 6. 同一の図書資料の団体貸出期間は3か月以内とする。

開館時間と休館日 表(Ⅱ-4-(1)~(2))

Ⅱ-4-(1)

館名	開館時間	休館日
中央館	日 10時30分 ~ 17時30分	月曜日 第4金曜日
	火・土 12時 ~ 19時	
	水・木・金 12時 ~ 17時30分	
分館	毎日 15時 ~ 17時	月曜日 金曜日
	ただし若葉分館は 日曜日のみ 10時30分 ~ 17時	

※ 中央館児童室は11月 ~ 3月までは毎日17時閉館

4月 ~ 10月までは毎日17時30分閉館

休館日はこのほかに

毎月第3日曜日

国民の祝日(この日が月曜日の場合は翌日)

年末年始

5. 将来計画

図書館の建設は調布市の長期計画に基いて進められている。

基本的には、下記の三原則を満たす分館配置をすることによって、市内の“どこでも”“だれでも”気軽に利用できるようにすることにある。

- (1) 人口2万に一つの図書館
- (2) 半径800メートルに一つの図書館
- (3) 二つの小学校区に一つの図書館

具体的には全市に11の図書館を建設し、別表(Ⅱ-1-(4))のとおり配置しようとするものである。

計画に対する実施状況としては、昭和50年度に若葉分館を開館したことによって、全部で9館が積極的な図書館活動を実施している。

残る未設置地区は、染地地区と佐須地区であり、その地区の分館建設が望まれる。更には機能的な面から中央館の役割を果たすことのできる本格的中央館の建設が必要である。

(新中央館構想)

昭和41年に現在の中央館が設置されて以来、当市における図書館活動は年次活発化し、市民の学習意欲も高まって来た。

その蔵書数は、昭和52年度末で215,993冊に達し、登録者数は、41,479人で、登録率23.8パーセントとなっている。

このような状況にあつて各分館の中核機能を果たすべき中央館がせまく、機能的に全ての面で支障をきたしている。したがって早急に近代的な設備をととのえた新中央館の建設が望まれている。

今まで考えられてきた新中央館は、調布市のほぼ中央に当たる調布ヶ丘1丁目近辺に約4,500㎡の床面積を持つ単独館(図書館以外の施設との複合施設ではない建物)であった。しかし現実にはその用地を求めることが困難であり、また、たとえ用地が得られたとしても多額の費用を費して得た用地の高度活用を考えると、当然図書館の上に他の施設を積み重ねなければならないだろう。その積み重ねる施設がどのような施設であっても良いわけがない。やはり望ましいものは社会教育関係の施設である。

そこで新中央館の建設を、この時点で新たに考えるとき、社会教育の総合施設として考えていかなければならないのである。つまり、新中央館の建設にあたっては、調布市における社会教育をどう進めていくかという総合的社会教育計画を考えて取り組まなければならない。

幸いにして調布市には表玄関に当たる調布駅前教育施設(公民館)があり、今まで十数年間社会教育施設として大きな役割を果たしてきた。この位置にこそ社会教育総合施設の建設が望まれるものである。

それは、ただ単に図書館・公民館の併設による複合館ということではなく、社会教育行政機関としての機能と実施機関としての機能を有する総合的な施設、つまり社会教育会館として、調布市をよりよい地域社会にしていくためのあらゆる知的サービスが実現できる体制を整え、その中に図書館を位置づけ、その役割を果たしていかなければならない。

年度別職員数の推移

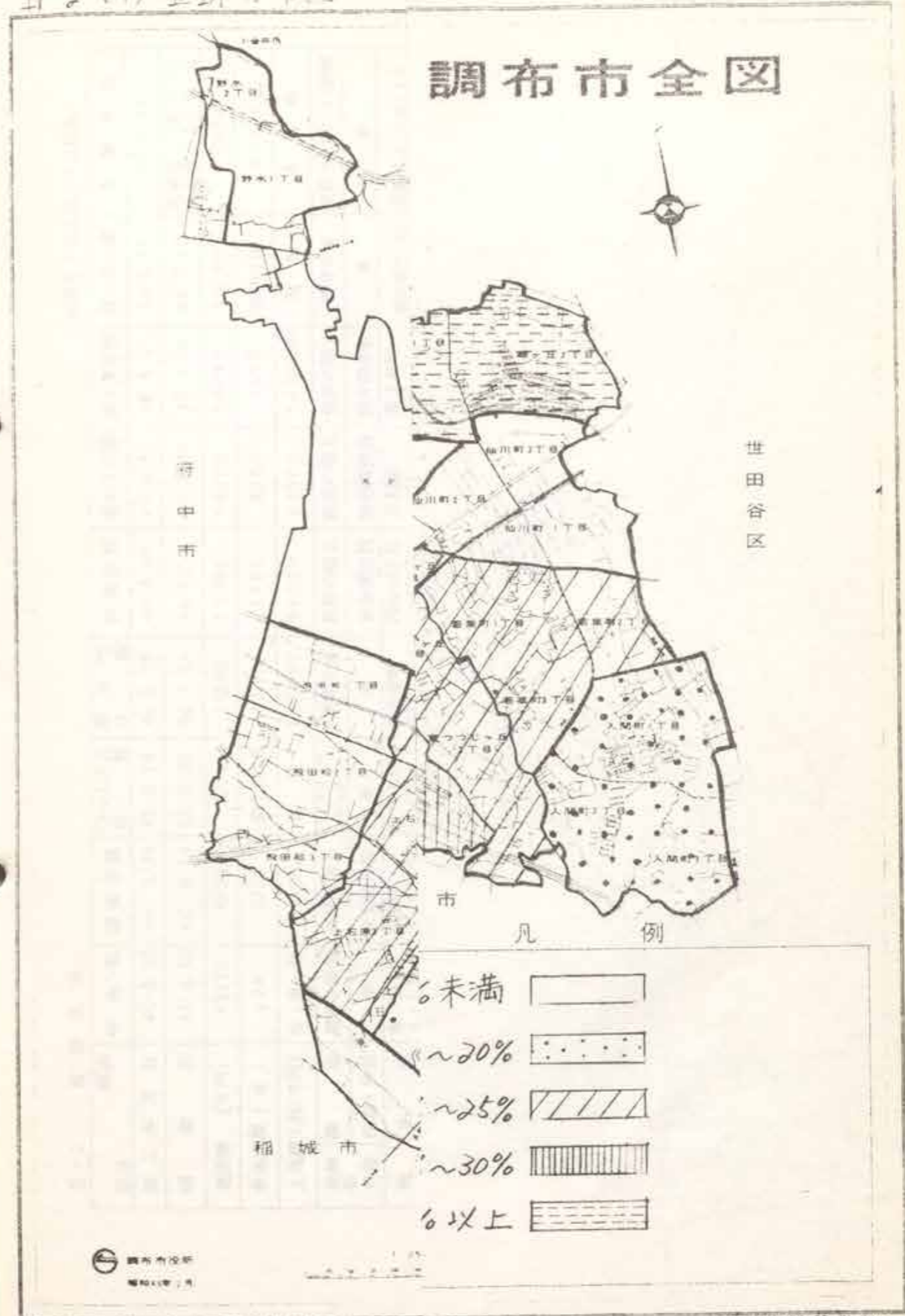
年度	名誉館長	館長	副館長	事務	中央館司書	分館司書	その他	計
41	1	(兼)1		2	2		1	7
42	1	1		2	4		1	9
43	1	1		3	4		2	11
44	1	1		4	4	2	2	14
45	1	1		4	4	4	2	16
46	1	1		3	4	8	2	19
47	1	1		5	5	10	3	25
48	1	1		5	6	10	4	27
49	1	1	1	6	5	18	6	37
50	1	1	1	7	5	20	8	43
51	1	1	1	7	6	20	7	43
52	1	1	1	7	6	22	6	44

52年度職員配置内訳 (53.3.31)

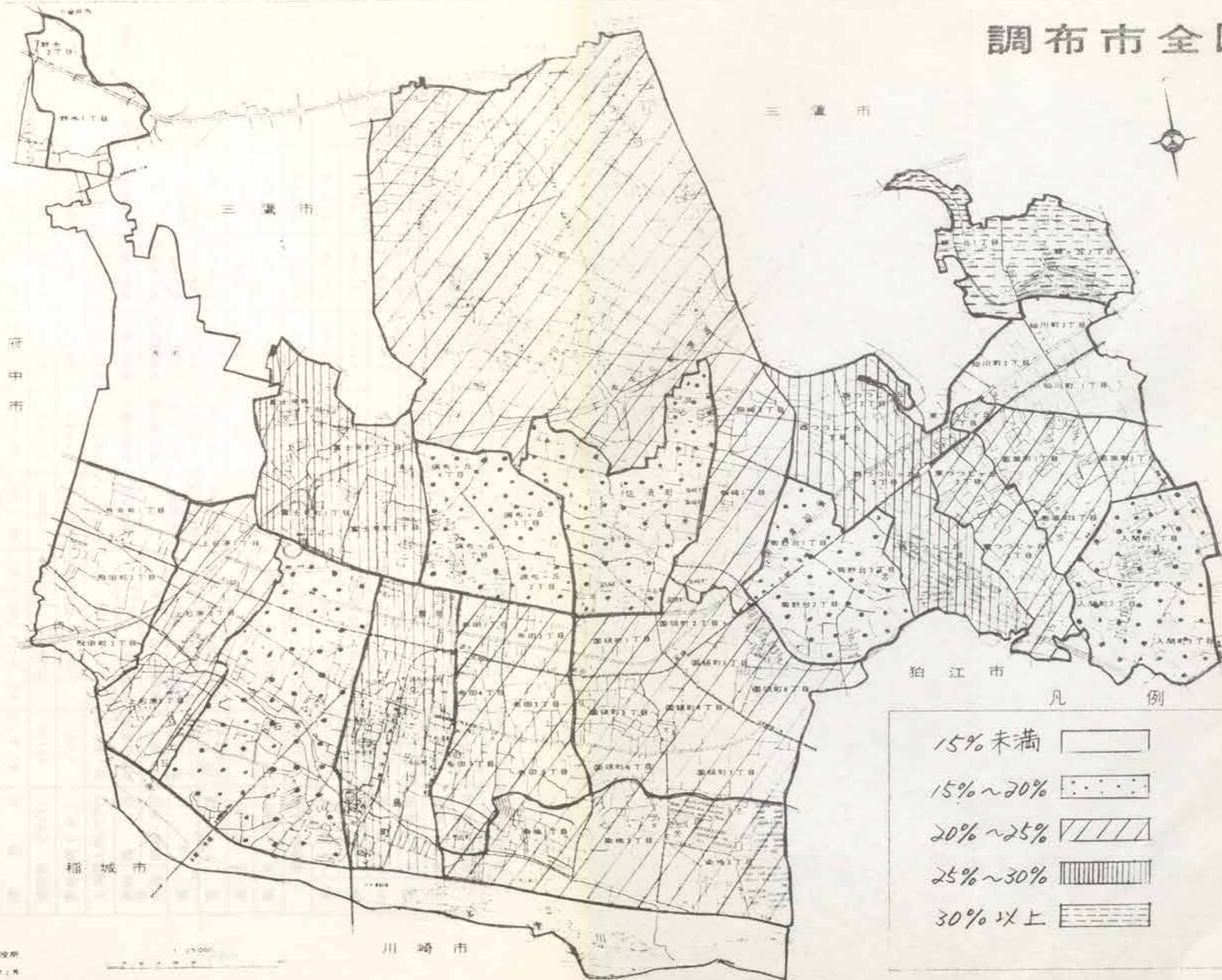
	管理職	係長	事務	司書	その他	計
中央館	2	2	5	6	4	20
国領分館				2		2
つつじヶ丘分館				2		2
深大寺分館				2		2
神代分館				3		3
宮の下分館				3		3
緑ヶ丘分館				3		3
富士見分館				2	1	3
若葉分館				5	1	6
計	2	2	5	28	6	44

※ 事務とは司書以外の一般職員
 ※ その他とは協力員委託要員等

IV-2-(4) 登録分布図



調布市全図



凡例

15% 未満	
15% ~ 20%	
20% ~ 25%	
25% ~ 30%	
30% 以上	

調布市役所
昭和48年1月



II-2 施設状況

昭和53年3月31日現在

区分	館別	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	富士見分館	緑ヶ丘分館	若葉分館
竣工年月日		41.3.31	44.3.31	45.3.28	46.2.28	46.3.31	47.3.31	49.3.31	49.3.31	50.3.31
開館日		41.6.10	44.8.14	45.7.20	46.7.24	46.10.1	47.7.24	49.7.20	49.7.20	児童室 50.4.12 成人室 50.7.5
建設費(千円)		17,120	9,120	3,774	13,800	17,080	18,000	30,793	30,190	77,654
敷地面積(㎡)		628	1,723	(借)2,698	8,262	1,980	2,000	1,653	(借)800	87,864
土地購入料(千円)		市有地	53,000	借地	27,497	84,000	80,000	162,000	借地	市有地
建築物の造	構造	鉄筋2階建	鉄筋の階上	コンクリートブロック	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋の階上	鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋コンクリート2階建
	併設・単独	単	保育園併設	単	単	保育園併設	保育園併設	保育園併設	単	単
所在地		布田 4-17-5	国領町 3-12-1	西つつじヶ丘 4-23-6	深大寺町 2266-14	西つつじヶ丘 1-40-2	上石原 5-54-10	富士見町 2-5-26	緑ヶ丘2-25	若葉町 3-16-13
電話		88-5111 内483~4	84-2000	85-2000	85-3350	85-0054	86-5798	85-4376	300-7672	309-3411
床面積(㎡)		6,093	3,04	113	218	539	324	324	240	5,155
職員(可書)		9(6)	(2)	(2)	(2)	(3)	(3)	(2)	(3)	(5)
蔵書能力(冊)		40,000	30,000	10,000	25,000	30,000	30,000	30,000	28,500	50,000
施設概況	一般室	251㎡	1575㎡	238㎡	1069㎡	135㎡	1371㎡	1015㎡	122㎡	21025㎡
	子ども室	45㎡	825㎡	483㎡	627㎡	675㎡	512㎡	512㎡	60㎡	1305㎡
	集会室	なし	なし	なし	なし	675㎡	54㎡	64㎡	なし	成人用 6642㎡ 児童用 30㎡
	成人用座席	160	60	4	40	40	40	40	40	40
	児童用座席	30	30	(18)	30	30	30	30	30	40
冷暖房設備	有	有	有	有			有	有	有	

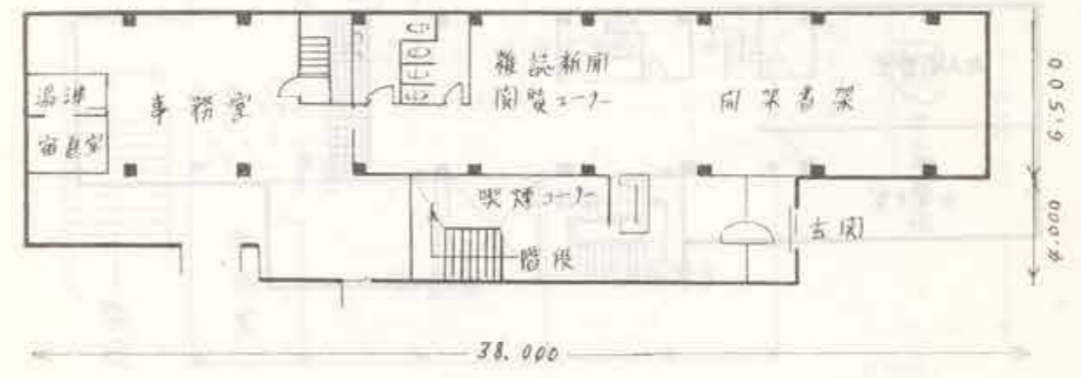
※ 中央館職員15名(内訳) 管理職2 事務職7 司書6

用途	名称	数量	備考
事務	事務室	1	
図書	図書室	1	
読書	読書室	1	
雑誌	雑誌室	1	
新聞	新聞室	1	
展示	展示室	1	
その他	その他	1	

中央館 施設平面図 (縮尺 1/500)

(1階)

1階 床面積約381.8㎡

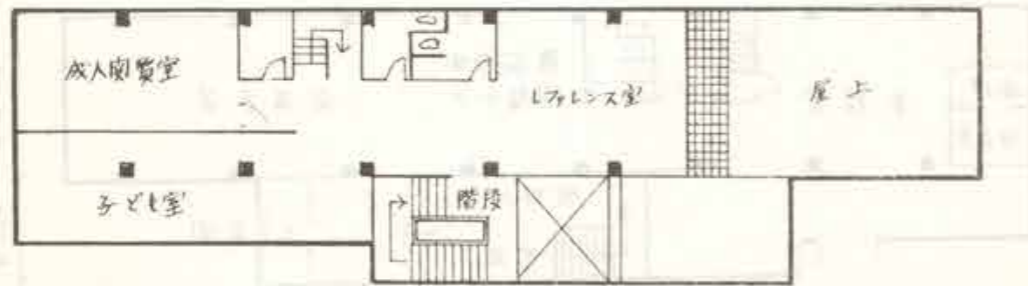


蔵書能力

区分	形式	台(連)数	
成人用	スチール書架	単式 1連 7段	2台
		〃 2連 7段	14台
		〃 4連 7段	4台
		複式 2連 7段	1台
		〃 3連 7段	14台
		複式 1連 7段	5台
新聞用	雑誌用書架	38誌用	2台
		24誌用	2台
	パンフレット用書架	6段	1台
		5段	1台
展示用	新聞架	スチール製 6段	1台
		7段	3台
	展示用書架	2連2段(スチール製ガラスケース)	4台
	2段 (ガラスケース)	1台	

(2階)

2階 床面積約227.5㎡

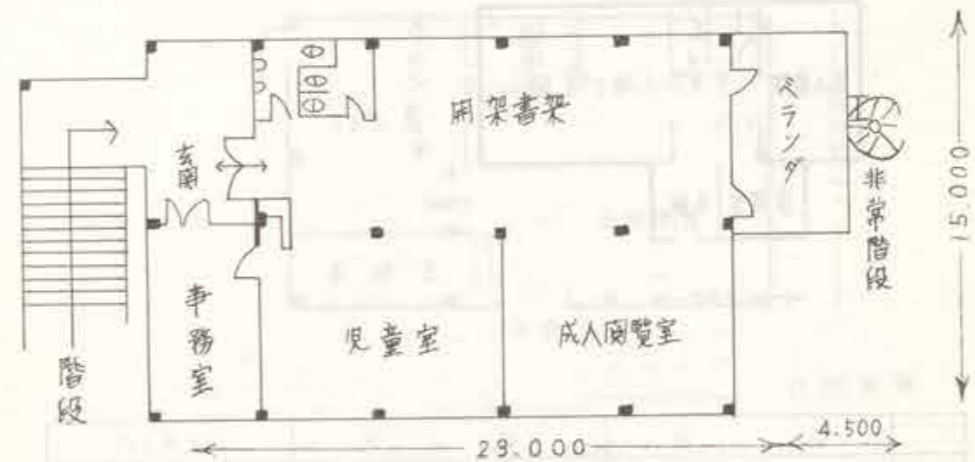


蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
児 童 用	木 製 書 架	3列5段	9台
		2列5段(傾斜)	1台
		2列3段	6台
		2列3段(傾斜)	3台
		2列2段	1台
		4列4段	2台
		絵本用書架	1列2段
	雑誌用差込書架	2列5段	1台

国領分館 施設平面図 (縮尺1/300)

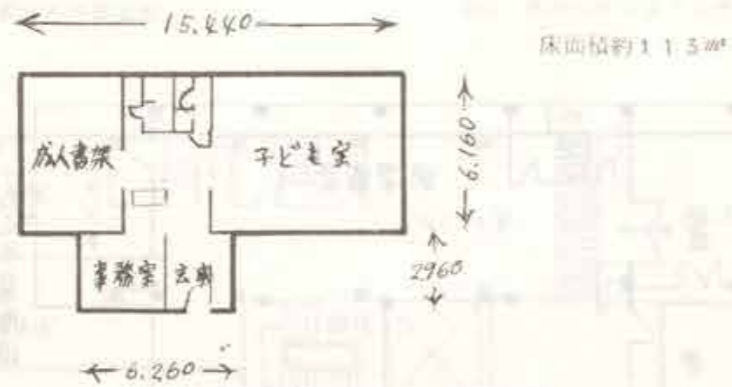
床面積約50.4㎡



蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数	
成 人 用	スチール書架	単式3連6段	1台	
		複式3連6段	11台	
		単式2連7段	3台	
		複式2連6段	2台	
		中置4連3段	2台	
	木 製 書 架	雑誌用書架	3.8誌用	1台
		パンフレット用書架		2台
		新聞架	6紙用	1台
		木製紙書架	(特)2連3段	1台
		木製書架	2列5段	1台
児 童 用	〃	3列5段	8台	
	〃	(特)2連3段	4台	
	〃	4連3段	1台	
	〃	低書架2段W2200	2台	
	絵本用書架	差込形2連5段	1台	

つつじヶ丘分館 施設平面図 (縮尺 1/300)

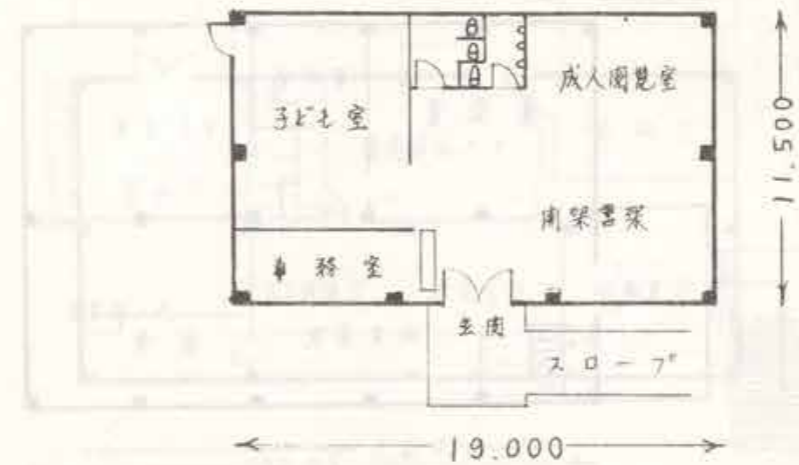


蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成 人 用	スチール書架	単式2連6段	2台
		単式3連6段	5台
		複式2連6段	2台
	木製書架	低書架	2台
		雑誌用書架	36誌用
	パンフ用書架		1台
児 童 用	木製書架	3列5段	6台
		低書架2連3段	2台
	絵本用書架		2台
	スチール書架	単式5連6段	1台
		単式2連6段	1台

深大寺分館 施設平面図 (縮尺 1/300)

床面積約218m²



蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成 人 用	スチール書架	単式6連7段	2台
		" 2連4段	4台
		" 1連4段	1台
		複式3連7段	8台
	雑誌用書架	36誌用	1台
		パンフ用書架	W900
児 童 用	木製書架	3列5段	8台
		低書架2連4段	3台
		複式複式2連2段	2台

神代分館 施設平面図 (縮尺 1/300)

床面積約339㎡

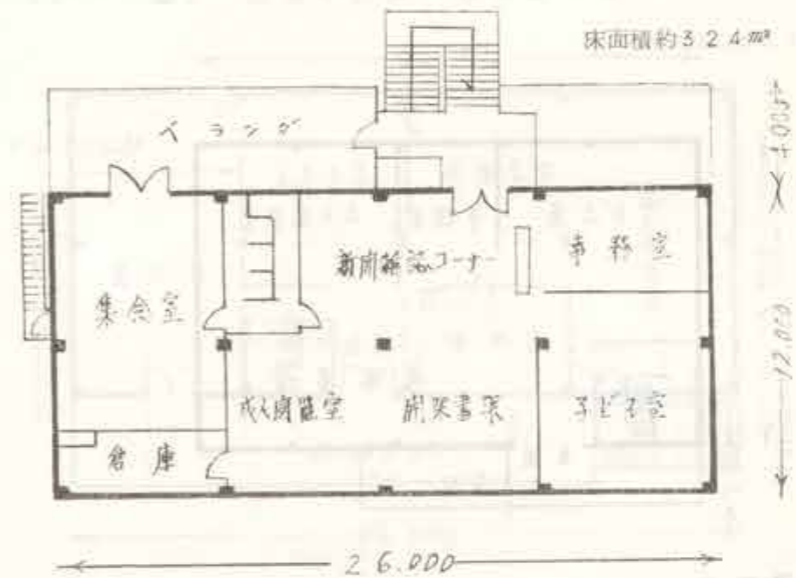


蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成 人 用	スチール書架	単式 2連 7段	3台
		” 2連 6段	1台
		” 2連 5段	3台
		” 2連 4段	2台
		複式 3連 7段	7台
		展示用書架 W1800	1台
		雑誌用書架 3.8誌用	1台
児 童 用	木製書架	3列 5段	6台
		2列 5段	1台
		低書架 4連 3段	2台
	絵本用書架	上2段展示用 下1段絵本用	2連 2台

宮の下分館 施設平面図 (縮尺 1/300)

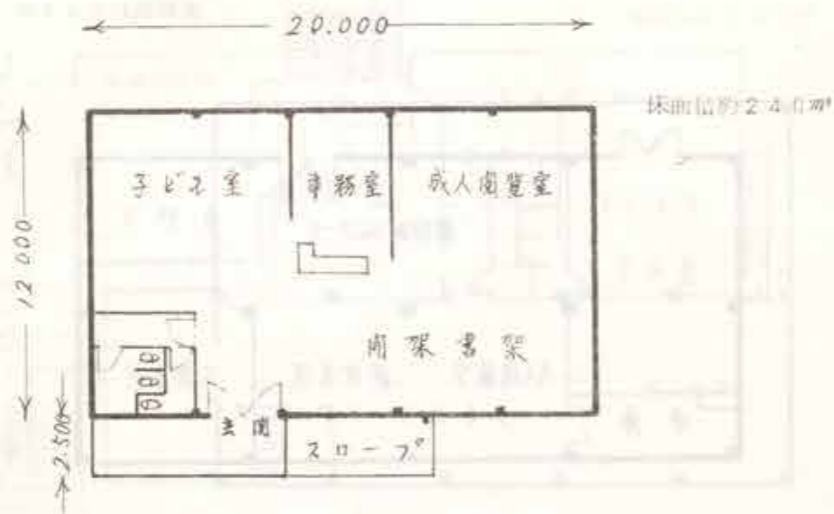
床面積約324㎡



蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成 人 用	スチール書架	単式 4連 7段	1台
		” 3連 7段	1台
		複式 6連 7段	4台
		” 5連 7段	1台
		” 6連 6段	1台
		木製書架 W1800	1台
		雑誌用書架 3.8誌用	1台
児 童 用	木製書架	2連 5段	3台
		2連 4段	5台
		2連 2段	1台
		3連 2段	2台
		絵本用書架 中置複式 2連 3段	1台
		上2段展示用 下1段絵本用	複式 2連 1台

緑ヶ丘分館 施設平面図 (縮尺 1/300)

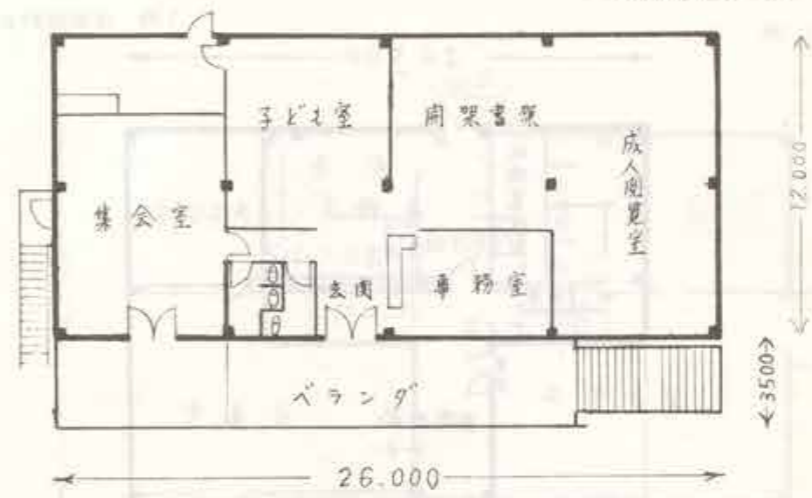


蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成 人 用	スチール書架	単式 4連 7段	1 台
		複式 4連 7段	4 台
		” 3連 7段	5 台
	木製書架	2連 3段	2 台
		展示用書架 W1800型	1 台
		雑誌用書架	2 台
	パンフ用書架	1 台	
	新聞架	6 紙	1 台
児 童 用	木製書架	3列 5段	5 台
		2列 6段	1 台
		1列 5段	1 台
	絵本用書架	低書架 2連 4段	4 台
		中置 2連 3段	2 台

富士見分館 施設平面図 (縮尺 1/300)

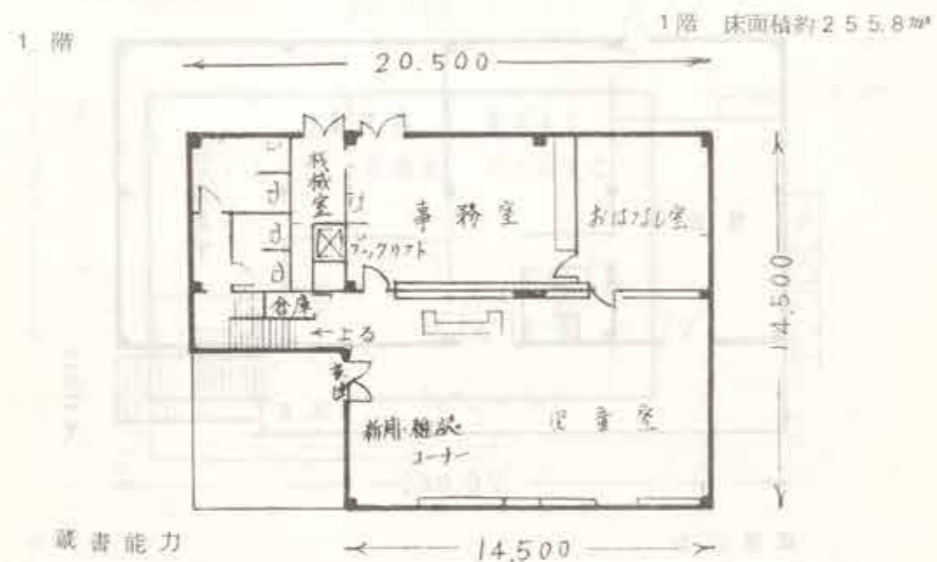
床面積約324㎡



蔵書能力

	区 分	形 式	台(連)数
成 人 用	スチール書架	複式 3連 7段	3 台
		2連 7段	7 台
		単式 5連 7段	1 台
		5連 5段	1 台
	展示用書架	W900型	1 台
	雑誌用書架	22誌用	3 台
	パンフ用書架		1 台
児 童 用	新聞架	5紙用	1 台
		木製書架	3列 5段(直立)
		2列 5段(直立)	3 台
	絵本用書架	2連 4段(傾斜)	2 台
		2連 5段(傾斜)	3 台
	上1段 展示用 下2段 絵本用	2 台	

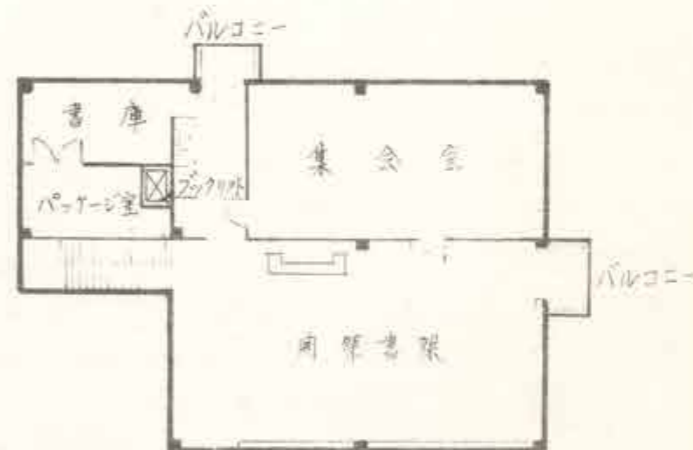
若葉分館 施設平面図 (縮尺 1/300)



区 分		形 式	台(連)数
児 童 用	児童室	木製書架	1連7段壁面式 20台
			1連2段" 2台
		絵本用書架	2連4段(中置) 2台
			1連4段(") 1台
		上部展示下部2段(")	2台
おはなし室	木製書架	6連3段壁面式 1台	
		3連6段" 1台	
成 人 用	ブライキング・コーナー	木製書架	1連7段壁面式 2台

2階 床面積約259.6㎡

2階



読書能力

区 分		形 式	台(連)数
成 人 用	木製書架	1連7段壁面式	29台
			1連2段" 3台
			1連2段" 1台
		スチール書架	複式4連7段 4台
		" 4連7段片面 ファイリング	1台

II-4-(2) 開館日数と開館時間

館名	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
															日数
中央館	火曜・土曜	8	5	7	8	8	7	7	9	7	8	7	7	8.8	616
	日曜	4	4	4	5	4	4	5	3	3	3	3	3	4.5	315
	平日	12	5	14	13	13	12	12	10	10	8	11	14	13.4	737
	小計	24	14	25	26	25	23	24	22	20	19	21	24	26.7	1668
国領分館		20	12	14	21	21	19	20	19	17	17	18	20	21.8	872
つつじヶ丘分館		20	12	21	21	21	19	20	19	17	17	18	20	22.5	900
深大寺分館		20	12	21	21	21	19	20	19	17	17	18	20	22.5	900
神代分館		20	12	21	21	21	19	20	19	17	17	18	20	22.5	900
宮の下分館		20	12	21	21	21	19	20	19	17	17	18	20	22.5	900
緑ヶ丘分館		20	12	21	21	21	19	20	19	17	17	18	20	22.5	900
富士見分館		20	12	21	21	21	19	20	19	17	17	18	20	22.5	900
若葉分館	平日	16	8	17	16	17	15	15	16	14	14	15	17	18.0	720
	日曜	4	4	4	5	4	4	5	3	3	3	3	3	4.5	292.30
	小計	20	12	21	21	21	19	20	19	17	17	18	20	22.5	1012.30
計		184	110	186	194	193	175	184	174	156	155	165	184	206.0	895.230

各館の開館時間は、別表のように、曜日によって異っている。

※ 各館の曜日別開館時間

中央館の場合は、週2回（火曜、土曜）夜間の利用者を考慮し開館時間を1時間30分延長している。

又、日曜日については、午前中からの利用者にならぬ、中央館、若葉分館（大型分館）は、平常の開館時間を早やめ、午前10時30分から開館している。

5月の開館日数が平常の月より下回っているのは全館特別整理（曝書）のため、国領分館は、6月に冷暖房工事及び事務室の移設工事のため、開館日数が少ない。

	平日	日曜	火・土曜
中央館	5.30	7	7
若葉分館	4	6.30	4
その他の分館	4	4	4

年度	中央館		分館		合計	
	冊数	延床面積	冊数	延床面積	冊数	延床面積
昭和41年度末	18,500	1,200	12,000	800	30,500	2,000
昭和42年度末	22,000	1,500	15,000	1,000	37,000	2,500
昭和43年度末	25,000	1,800	18,000	1,200	43,000	3,000
昭和44年度末	28,000	2,100	21,000	1,500	49,000	3,600
昭和45年度末	32,000	2,400	24,000	1,800	56,000	4,200
昭和46年度末	35,000	2,700	27,000	2,100	62,000	4,800
昭和47年度末	38,000	3,000	30,000	2,400	68,000	5,400
昭和48年度末	42,000	3,300	33,000	2,700	75,000	6,000
昭和49年度末	45,000	3,600	36,000	3,000	81,000	6,600
昭和50年度末	48,000	3,900	39,000	3,300	87,000	7,200
昭和51年度末	52,000	4,200	42,000	3,600	94,000	7,800
昭和52年度末	55,000	4,500	45,000	3,900	100,000	8,400

表Ⅲ-1 年度別蔵書冊数

昭和52年度末の蔵書冊数は、調布市立図書館発足の昭和41年度と比較して約2.3倍となっている。

成人用図書と児童用図書と別けてみると、昭和41年度に比し成人用図書が1.8倍、児童用図書が5.2倍となっている。

また、市民1人当りの蔵書数は、昭和41年度わずか0.07冊であったものが、52年度は1.24冊と増加してきた。

III 蔵書数

蔵書は図書館の生命であり、良い資料を選ぶことは専門的知識と永年の経験が必要とする。

当市では分館の整備をすすめる中で、まず児童書を整備し、成人図書は年次計画に基づいて充実する方向をとっている。しかし地方財政のきびしい折、図書購入費が計画通り予算化できず蔵書計画に大きな支障をもたらしている。

1. 年度別蔵書冊数 表〔Ⅲ-1〕

昭和52年度末の蔵書冊数は、調布市立図書館発足の昭和41年度と比較して約2.3倍となっている。

成人用図書と児童用図書と別けてみると、昭和41年度に比し成人用図書が1.8倍、児童用図書が5.2倍となっている。

また、市民1人当りの蔵書数は、昭和41年度わずか0.07冊であったものが、52年度は1.24冊と増加してきた。

2. 館別分類別蔵書冊数 表〔Ⅲ-2〕

中央館に於ては、その床面積から算出すると、蔵書能力の現界である5万冊を突破している。これは現中央館のフロアスペースからしても極限であり、早期に新中央館の建設が望まれる。

3. 分類別購入冊数 表〔Ⅲ-3〕

4. 分類別寄贈冊数表 表〔Ⅲ-4〕

5. 分類別除籍冊数 表〔Ⅲ-5〕

6. 各館別蔵書計画試案 表〔Ⅲ-6〕

年度	中央館	分館	合計
昭和52年度末	55,000	45,000	100,000
昭和53年度末	60,000	50,000	110,000
昭和54年度末	65,000	55,000	120,000
昭和55年度末	70,000	60,000	130,000
昭和56年度末	75,000	65,000	140,000
昭和57年度末	80,000	70,000	150,000
昭和58年度末	85,000	75,000	160,000
昭和59年度末	90,000	80,000	170,000
昭和60年度末	95,000	85,000	180,000

分類	年度		4.1		4.2		4.3		4.4		4.5		4.6		4.7		4.8		4.9		5.0		5.1		5.2	
	冊数	構成比(%)	冊数	構成比(%)	冊数	構成比(%)	冊数	構成比(%)	冊数	構成比(%)	冊数	構成比(%)	冊数	構成比(%)	冊数	構成比(%)	冊数	構成比(%)	冊数	構成比(%)	冊数	構成比(%)	冊数	構成比(%)	冊数	構成比(%)
0.総記	492	5.3	691	4.7	816	3.9	1,182	4.0	1,400	3.6	1,758	3.2	2,169	2.9	3,357	3.1	5,076	5.5	6,157	3.3	6,795	5.3	7,345	5.4		
1.哲学宗教	455	4.9	715	4.8	980	4.7	1,252	4.2	1,415	3.6	1,658	3.1	2,172	2.9	3,000	2.8	3,860	2.5	4,638	2.5	4,972	2.4	5,403	2.5		
2.歴史地理	898	9.7	1,510	10.2	1,915	9.2	2,516	8.5	3,061	7.9	4,026	7.5	5,771	7.6	7,964	7.4	10,502	6.9	13,047	7.0	14,515	7.1	15,538	7.2		
3.社会科学	1,069	11.6	1,826	12.3	2,533	12.2	3,354	11.3	4,403	11.3	5,450	10.1	7,581	10.0	11,583	10.7	14,802	9.7	17,323	9.5	19,592	9.5	20,817	9.6		
4.自然科学	442	4.8	776	5.2	1,055	5.1	1,436	4.8	1,850	4.8	2,487	4.6	3,545	4.7	5,219	4.9	6,762	4.4	8,261	4.5	8,964	4.4	9,925	4.5		
5.工学家庭	521	3.5	461	3.1	769	3.7	1,151	3.9	1,647	4.2	2,372	4.4	3,394	4.5	4,765	4.4	6,582	4.3	8,086	4.4	9,166	4.5	10,022	4.6		
6.産業交通	213	2.3	270	1.8	325	1.6	387	1.3	492	1.3	632	1.2	915	1.2	1,315	1.2	1,897	1.3	2,349	1.3	2,544	1.3	2,825	1.3		
7.芸術スポーツ	467	5.0	819	5.5	1,056	5.1	1,349	4.5	1,743	4.5	2,540	4.7	4,018	5.2	5,835	5.4	8,288	5.4	10,418	5.5	11,583	5.7	12,901	6.0		
8.語学	195	2.1	346	2.3	477	2.3	667	2.2	884	2.3	950	1.8	1,171	1.5	1,467	1.4	1,809	1.3	2,383	1.3	2,523	1.2	2,788	1.4		
9.文学	3,394	36.7	4,858	32.7	6,464	31.1	8,848	29.8	11,173	28.7	13,144	24.4	18,776	24.7	29,085	27.0	39,423	25.9	48,740	27.0	55,962	27.6	60,017	27.8		
小計	7,946	86.0	12,272	82.6	16,390	78.9	22,142	74.5	28,068	72.2	34,997	65.0	49,510	65.2	73,570	68.3	99,001	65.0	121,382	66.3	136,416	67.0	147,581	68.3		
指数	100		154		206		279		353		440		623		926		1,246		1,528		1,717		1,857			
児童書	1,308	14.0	2,588	17.4	4,392	21.1	7,570	25.5	10,834	27.8	18,810	35.0	26,365	34.8	34,157	31.7	53,375	35.0	61,570	33.7	67,312	33.0	68,412	31.7		
指数	100		197		335		579		828		1,438		2,015		2,611		4,080		4,707		5,146		5,230			
合計	9,254	100	14,860	100	20,782	100	29,712	100	38,902	100	53,807	100	75,875	100	107,727	100	152,376	100	182,952	100	203,728	100	215,993	100		
指数	100		161		225		321		420		581		820		1,164		1,647		1,977		2,202		2,334			
市民1人当り	0.07冊		0.11冊		0.15冊		0.20冊		0.27冊		0.33冊		0.45冊		0.63冊		0.90冊		1.07冊		1.18冊		1.24冊			

分類	館名 冊数・構成比	中央館		国領分館		つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
		冊数	%	冊数	%	冊数	%	冊数	%	冊数	%
総記		2,594	4.9	549	2.2			474	2.1	580	2.4
哲学・宗教		1,991	3.8	646	2.5			478	2.1	611	2.6
歴史・地理		4,270	8.1	2,068	8.1			1,800	8.1	1,700	7.1
社会科学		7,757	14.8	2,792	10.9			1,781	8.0	2,180	9.1
自然科学		2,554	4.9	1,425	5.6			1,170	5.2	1,037	4.3
工学・家庭		1,870	3.6	1,347	5.3			1,185	5.3	1,172	4.9
産業・交通		821	1.6	339	1.3			271	1.2	342	1.4
芸術・スポーツ		3,136	6.0	1,574	6.2			1,597	7.2	1,400	5.9
語学		845	1.6	393	1.5			268	1.2	239	1.0
文学		14,086	26.8	7,322	28.7			6,083	27.2	7,459	31.1
小計		3,924	7.61	1,845	7.23			1,510	6.76	1,672	6.98
児童書		1,251	2.39	705	2.77	7,287	100	7,243	32.4	7,255	30.2
合計		52,438	100	25,509	100	7,287	100	22,350	100	23,975	100
比		2.43		1.18		3.4		10.5		1.11	

分類	館名 冊数・構成比	宮の下分館		緑ヶ丘分館		富士見分館		若葉分館		合計	
		冊数	%	冊数	%	冊数	%	冊数	%	冊数	%
総記		467	2.3	280	1.6	1,538	8.6	863	3.1	7,345	3.4
哲学・宗教		440	2.2	380	2.1	259	1.4	593	2.1	5,403	2.5
歴史・地理		1,715	8.4	1,030	5.7	865	4.8	2,092	7.4	15,538	7.2
社会科学		1,736	8.5	1,220	6.8	1,108	6.2	2,243	8.0	20,817	9.6
自然科学		1,164	5.7	613	3.4	704	3.9	1,258	4.5	9,925	4.5
工学・家庭		1,071	5.3	883	4.9	818	4.6	1,676	5.9	10,022	4.6
産業・交通		263	1.3	237	1.3	195	1.1	357	1.3	2,825	1.3
芸術・スポーツ		1,418	7.0	939	5.2	878	4.9	1,959	7.0	12,901	6.0
語学		295	1.4	232	1.3	170	0.9	346	1.2	2,788	1.4
文学		5,339	26.2	5,637	31.4	4,704	26.1	9,387	33.4	60,017	27.8
小計		13,908	68.3	11,451	63.7	11,237	62.5	20,779	73.9	147,581	68.3
児童書		6,450	31.7	6,532	36.3	6,752	37.5	7,325	26.1	68,412	31.7
合計		20,358	100	17,983	100	17,989	100	28,104	100	215,993	100
比		9.4		8.3		8.3		13.1		100	

分類別蔵書冊数
III-3

類別蔵書冊数

(SSZ 331)

3

つづけ丘分館 冊数	%	深大寺分館		神代分館	
		冊数	%	冊数	%
		474	2.1	580	2.4
		478	2.1	611	2.6
		1800	8.1	1700	7.1
		1781	8.0	2180	9.1
		1170	5.2	1037	4.5
		1185	5.3	1172	4.9
		271	1.2	342	1.4
		1597	7.2	1400	5.9
		268	1.2	239	1.0
		6085	27.2	7459	31.1
7287	100	15107	67.6	16720	69.8
		7243	32.4	7255	30.2
7287	100	22550	100	23975	100
34		103		111	
富士見分館		若葉分館		合計	
冊数	%	冊数	%	冊数	%
1538	8.6	863	3.1	7545	3.4
259	1.4	595	2.1	5403	2.5
863	4.8	2092	7.4	15538	7.2
1108	6.2	2243	8.0	20817	9.6
704	3.9	1258	4.5	9925	4.5
818	4.6	1676	5.9	10022	4.6
195	1.1	357	1.3	2825	1.3
878	4.9	1959	7.0	12901	6.0
170	0.9	346	1.2	2788	1.4
4704	26.1	9387	33.4	60017	27.8
11237	62.5	20779	73.9	147581	68.3
6752	37.5	7325	26.1	68412	31.7
17989	100	28104	100	215993	100
83		131		100	

III-3

分類別購入冊数

分類	館名	中央館	国領分館	つづけ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	計	比
総記		206	31		18	54	30	30	82	71	522	2.7
哲学・宗教		170	32		16	21	13	18	22	36	328	1.7
歴史・地理		269	152		86	88	58	84	64	309	1110	5.7
社会科学		312	154		128	141	123	134	162	250	1404	7.2
自然科学		245	80		109	102	105	90	61	191	983	5.1
工学・家庭		92	110		142	156	135	144	99	317	1195	6.1
産業・交通		107	20		18	30	29	23	26	54	307	1.6
芸術・スポーツ		302	144		103	190	152	108	96	284	1579	7.1
語学		35	20		41	11	28	26	16	78	255	1.3
文学		712	475		448	447	473	463	424	847	4289	22.1
小計		2450	1218		1109	1240	1146	1120	1052	2437	11772	60.6
児童書		1606	977	1045	466	581	743	681	688	874	7661	39.4
合計		4056	2195	1045	1575	1821	1189	1801	1740	3311	19433	100
比		20.9	11.3	5.4	8.1	9.4	9.7	9.3	8.9	17.0	100	

分類 \ 館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	計	比
総記	29			5	8	7	2		7	56	1.6
哲学・宗教	59	3		7	15	9	4	3	53	153	4.3
歴史・地理	99	12		16	9	22	12	6	27	203	5.6
社会科学	126	7		16	27	27	9	18	27	257	7.1
自然科学	29	2		5	18	13	9	9	9	94	2.6
工学・家庭	24	5		2	19	6	1	6	20	83	2.3
産業・交通	11			1	4	4			5	25	0.7
芸術・スポーツ	53	1		4	75	7	8	8	61	217	6.1
語学	17				3	1		1	7	29	0.8
文学	294	97		84	296	209	71	327	314	1692	47.0
小計	741	127		138	474	305	116	378	530	2809	78.1
児童書	92	98	5	16	169	46	78	66	218	788	21.9
合計	833	225	5	154	643	351	194	444	748	3597	100
比	23.2	6.3	0.1	4.3	17.9	9.7	5.4	12.3	20.8	100	

35-

分類 \ 館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	計	比	蔵書に占める割合
総記	4				15	2	2	3	4	30	0.3	0.4
哲学・宗教	10	2		9	6	9	9	1	2	48	0.5	0.9
歴史・地理	84	5		48	25	28	10	1	63	264	2.5	1.7
社会科学	57	3		27	62	28	16	18	3	214	2.1	1.0
自然科学	42	6		12	26	17	8	4		115	1.1	1.2
工学・家庭	74	15		35	53	30	15	3	91	316	3.1	3.2
産業・交通	21			9	3	4	4	2	4	47	0.4	1.7
芸術・スポーツ	40	15		44	33	55	26	1	16	210	2.1	1.6
語学	2	1		5	1	7	5			21	0.2	0.7
文学	517	27		138	119	239	227	4	417	1688	16.3	28
小計	851	74		327	343	399	322	37	600	2953	28.6	2.0
児童書	1553	834	1096	721	871	1033	515	470	290	7383	71.4	10.8
合計	2404	908	1096	1048	1214	1432	837	507	890	10336	100	48
蔵書に占める割合	4.6	3.5	1.50	4.7	5.1	7.0	4.6	2.8	3.2	48		

36-

年 度	49	50	51	52	53	54	
人 口 (推 定)	168,733	170,430	172,610				
人口1人あたりの蔵書数	0.90	1.07	1.18				
総 蔵 書 数	152,376	182,952	203,728	225,000	270,000	307,000	
内 訳	中 央 館	40,783	45,203	49,941	54,000	59,000	60,000
	国 領 分 館	20,289	22,805	23,989	26,000	30,000	30,000
	つつじヶ丘分館	14,936	13,855	7,553	8,000	10,000	12,000
	深大寺分館	17,418	19,775	21,655	24,000	28,000	30,000
	神代分館	17,122	20,642	22,680	25,000	29,000	30,000
	宮の下分館	15,905	18,434	19,550	22,000	26,000	30,000
	緑ヶ丘分館	10,595	14,194	16,833	19,000	23,000	27,000
	富士見分館	10,592	13,598	16,312	19,000	23,000	27,000
	若葉分館	4,736	14,446	25,415	28,000	33,000	38,000
	染地分館(仮)					9,000	13,000
	佐須分館(仮)						10,000
	新中央館(仮)						
	購入予定冊数				28,000	53,000	49,000
廃棄見込冊数				6,500	8,000	3,000	
増加冊数				21,500	45,000	46,000	

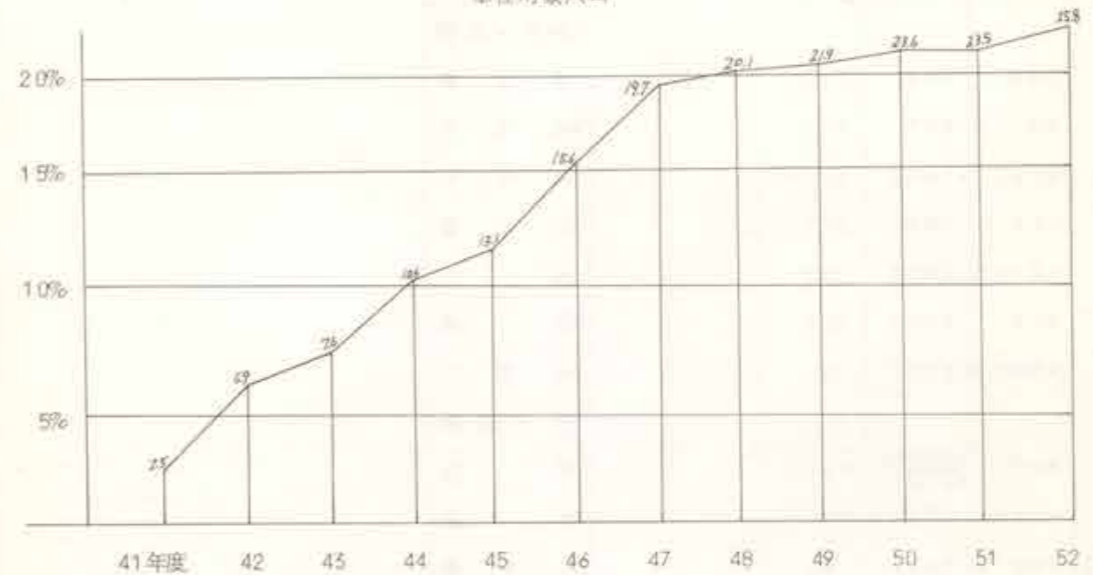
IV 登録者数

分館網の整備とともに図書館の利用者は年次増加し、図書館が発足した昭和41年度、全市民のわずか2.5パーセントであったものが、昭和52年度には25.8パーセントとなっている。これは全国平均5.2パーセント、都平均13.8パーセントを大きく上まわり、全国のトップグループに位置している。

1. 年度別登録者数は、調布市立図書館発足の昭和41年度を100とした場合、昭和52年度には1346となり約13倍ということになる。

成人と児童に別けてみると成人は10倍以上児童は21倍以上となる。

登録者の推移(登録者数/働仕対象人口)



2. 町別登録者数表〔N-2-(1)~(5)〕

町別登録者数を年度別にみると、分館の必要性がはっきりと表われる。つまり分館を設置するとその地域の登録者数が急激に増加する。

昭和49年度は富士見町に富士見分館、緑ヶ丘に緑ヶ丘分館をそれぞれ開館した。それまでは両地域とも年次徐々に増加していた登録者数が倍増している。特に緑ヶ丘地区の場合、地域的にはなれていた関係から、ここに分館ができたことによって開館年度は実に4倍に増加している。

そして昭和50年度は若葉町に若葉分館を開館した。したがってこの若葉分館のサービスエリア内の若葉町・入間町そしてその地域につづく仙川町に著しい増加がみられる。

3. 館別・月別登録者数表〔N-3〕

イ 毎年度登録の書き換えとなっているため4月が最も多くなっている。

また年度はじめに登録する人は日頃から利用している人が多く、後半になって登録する人は新しく図書館を知った人や、必要にせまられてその都度利用する人が多い。

ロ 全体的には成人と児童の比率はほぼ同じである。

館別には中央館、神代分館、若葉分館で成人が多くなっている。

他の分館はいずれも児童が上まわっている。

4. 職業別登録者数表〔N-4-(1)~(2)〕

館別		年度											
		41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
成人	中央館	2,161	4,906	5,747	7,357	7,769	8,471	9,703	9,271	8,310	8,288	7,984	8,520
	園領分館				751	1,410	1,598	1,698	1,912	2,022	1,881	1,930	2,157
	つつじヶ丘分館					783	967	1,330	1,620	1,266	1,168	1,080	1,058
	深大寺分館						758	1,116	1,334	1,322	1,564	1,665	1,557
	神代分館						753	1,802	2,524	2,467	2,004	2,301	2,324
	宮の下分館							1,054	1,300	1,271	1,252	1,264	1,315
	緑ヶ丘分館									920	1,154	1,201	1,348
	富士見分館									965	1,174	1,249	1,287
	若葉分館										1,717	2,109	2,453
	小計	2,161	4,906	5,747	8,078	9,962	547	16,705	17,961	18,543	20,202	20,783	22,019
	指数	100	227	266	374	461	581	773	851	858	955	962	1,019
児童	中央館	921	4,387	4,999	6,085	6,400	6,715	7,422	6,522	5,640	4,842	4,531	4,659
	園領分館				1,574	2,058	1,944	1,927	2,140	2,171	2,255	2,108	2,225
	つつじヶ丘分館					1,936	2,085	2,211	2,396	2,480	2,246	2,343	1,842
	深大寺分館						1,190	1,336	1,475	1,520	1,688	1,605	1,746
	神代分館						1,137	2,049	2,331	2,359	2,103	2,142	2,023
	宮の下分館							1,601	1,547	1,650	1,754	1,620	1,644
	緑ヶ丘分館									1,584	1,761	1,768	1,755
	富士見分館									1,434	1,537	1,564	1,476
	若葉分館										2,010	2,058	2,090
	小計	921	4,387	4,999	7,659	10,394	12,967	16,596	16,411	18,818	20,196	19,759	19,460
	指数	100	482	549	841	1,128	1,042	1,802	1,781	2,043	2,193	2,143	2,113
館別合計	中央館	3,082	9,293	10,746	13,412	14,169	15,184	17,125	15,795	13,950	15,130	12,515	13,179
	園領分館				2,325	3,468	3,442	3,625	4,052	4,193	4,136	4,038	4,382
	つつじヶ丘分館					2,719	3,050	3,541	4,016	3,746	3,414	3,423	2,900
	深大寺分館						1,948	2,504	2,809	2,842	3,252	3,270	3,303
	神代分館						1,890	3,851	4,855	4,826	4,107	4,443	4,347
	宮の下分館							2,655	2,847	2,901	3,006	2,884	2,959
	緑ヶ丘分館									2,504	2,915	2,969	3,103
	富士見分館									2,399	2,711	2,813	2,763
	持葉分館										3,727	4,167	4,543
	合計	3,082	9,293	10,746	15,737	20,356	25,514	33,301	34,372	37,361	40,398	40,522	41,479
	指数	100	302	349	511	661	828	1,080	1,115	1,212	1,311	1,315	1,346
	登録率	2.5	6.9	7.6	10.6	13.1	15.6	19.7	20.1	21.9	23.6	23.5	23.8

町名	年度	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
野水・西町													
飛田給				293	401	400	590	687	638	606	672	575	600
上石原				636	880	784	818	1,768	1,794	1,812	1,743	1,573	1,565
下石原				1,176	1,442	1,489	1,503	2,481	2,241	2,451	2,478	2,344	2,511
富士見				730	995	950	1,150	992	1,348	2,583	2,399	2,302	2,263
小島				944	1,189	1,157	1,244	1,275	1,623	1,696	1,864	2,219	2,202
布田				709	1,053	926	1,312	403	1,647	1,715	1,748	1,708	1,765
下布田				764	1,106	1,004	777	560	424	385	359	55	90
調布ヶ丘								782	817	858	925	936	1,125
国領				1,003	2,338	2,538	2,642	2,809	3,092	3,260	3,286	3,422	3,838
築地				1,050	1,654	1,909	2,082	2,693	2,847	2,662	2,485	2,420	2,686
深大寺				641	747	995	3,092	3,421	3,883	3,917	4,192	4,431	4,599
佐須				216	327	373	432	657	765	774	848	794	851
柴崎				172	370	454	824	1,427	1,705	1,577	1,354	1,495	1,498
入間				171	212	269	257	561	388	320	1,229	1,298	1,348
東つつじヶ丘				121	171	276	596	372	417	523	869	827	930
西つつじヶ丘				490	551	2,320	3,033	3,509	4,011	3,630	3,830	3,985	3,793
若葉				145	212	265	311	525	505	316	876	1,125	1,177
仙川				81	148	155	170	233	221	385	877	639	709
緑ヶ丘				131	313	353	358	488	599	2,391	2,598	2,517	2,566
菊の台				141	512	854	822	930	1,161	1,161	1,150	1,422	1,258
上ヶ給								5					
市内小計				9,614	14,621	17,451	21,762	27,202	29,923	33,022	35,780	36,087	37,172
調布市外				1,130	1,115	2,905	5,710	4,899	4,148	4,339	4,618	4,435	4,307
不明				2	1		42	1,900	1				
合計		3,082	9,293	10,746	15,737	20,356	25,514	33,301	34,572	37,361	40,398	40,522	41,479

□ は分館の開館により著しく登録の増加した例

町名
西町
飛田
上石原
下石原
多摩
富士
小島
布田(上布田)
下布田
調布
国領
築地
深大寺
佐須
柴崎
入間
東つつじヶ丘
西つつじヶ丘
若葉
仙川
緑ヶ丘
菊の台
市内
調布
合

者数 (各年度末)

47	48	49	50	51	52
687	638	606	672	575	600
1,968	1,794	1,812	1,743	1,573	1,563
2,181	2,241	2,451	2,478	2,344	2,511
992	1,348	2,583	2,599	2,302	2,263
1,275	1,620	1,696	1,864	2,219	2,202
403	1,647	1,715	1,748	1,708	1,765
360	424	585	559	55	90
782	317	858	925	936	1,125
2,809	3,092	3,260	3,286	3,422	3,838
2,696	2,847	2,632	2,483	2,420	2,686
5,421	3,883	3,917	4,192	4,431	4,399
657	765	774	848	794	851
1,427	1,705	1,577	1,354	1,495	1,498
361	388	320	1,229	1,298	1,348
372	417	523	869	827	930
3,509	4,011	3,630	3,850	3,985	3,793
325	305	316	876	1,125	1,177
233	221	385	877	639	709
488	599	2,391	2,598	2,517	2,536
959	1,161	1,161	1,150	1,422	1,258
5					
7,202	29,923	33,022	35,780	36,087	37,172
4,899	4,448	4,339	4,613	4,435	4,307
1,700	1				
3,301	34,372	37,361	40,398	40,522	41,479

N-2-(3)

町別登録者数

町名	区分	人口	登録者数	登録率	主要担当館	特記事項
西町・野水		46				西町、野水の登録者数は飛田給を含む
飛田給		4,773	600	12.5		
上石原		7,378	1,563	21.2	(宮)	
下石原		7,141	2,511	15.4	(宮)	
多摩川		9,209				SS2101町名地番改正のため新たに誕生、登録者数は下石原を含む
富士見町		8,234	2,263	27.5	(富)	
小島町		8,410	2,202	26.2	(中)	
飛田(上布田を含む)		8,337	1,765	21.2	(中)	
下布田		180	90	50.0	(中)	
調布ヶ丘		6,412	1,125	17.5		
国領町		19,104	3,838	20.1	(国)	
築地		12,897	2,686	20.8		
深大寺町		21,271	4,399	20.7	(深)	
佐須町		4,886	851	17.4		
榮崎町		7,029	1,498	21.5	(神)	
入間町		6,772	1,348	19.9	(若)	
東つつじヶ丘		4,291	930	21.7		
西つつじヶ丘		12,941	3,793	29.3	(神)	
若葉町		4,827	1,177	24.4	(若)	
仙川町		4,842	709	14.6		
緑ヶ丘		8,356	2,566	30.7	(緑)	
菊野台		7,169	1,258	17.5	(つ)	
市内小計		174,505	37,172	21.3		
調布市外			4,307			
合計		174,505	41,479	23.8		

館名 町名	中央館			国領分館			つつじヶ丘分館			深大寺分館			神代分館		
	成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計
飛田給(野水・西町を含む)	180	57	237							1		1			
上石原	295	79	374	6		6							4		4
下石原(多摩川を含む)	704	281	985	10	6	6				3		3	3	2	5
富士見町	432	70	502	4		4	4	2	6	2	2	4	2	2	4
小島町	1044	825	1869	20	7	27	3		3	3		3	6		6
布田(上布田を含む)	927	698	1625	26	29	55	5	2	5	2	2	4	3	3	6
下布田	27	16	43	15	25	38	5		3				1	1	2
調布ヶ丘	478	374	852	24	32	56	6		6	8	1	9	9	1	10
国領町	755	505	1260	1117	1347	2464	11	21	32	2	1	3	11	2	13
染地	1101	1126	2227	207	182	389	7	5	12	2	1	3	4	1	5
深大寺町	440	153	593	18	8	26	2		2	1405	1689	3092	511	241	552
佐須町	286	153	439	106	95	199	2	2	4	14	5	19	65	91	156
柴崎町	132	18	150	90	72	162	5	1	6	8	2	10	625	552	1157
入間町	58	1	59	8		8	10	18	28				13	11	24
東つつじヶ丘	64	9	73	7	2	9	20	22	42	2		2	54	85	139
西つつじヶ丘	167	44	211	66	56	122	684	1263	1947	16	1	17	573	466	1039
若葉町	59	4	63	4	4	8	3	4	7	1		1	15	7	22
仙川町	44	4	48	3		3		1	1		1	1	7	12	19
緑ヶ丘	89	4	93	12	2	14	11	6	17	3		3	12	2	14
菊野台	169	20	189	246	238	484	126	291	417	4		4	83	50	133
市内小計	7451	4439	11890	1987	2103	4090	900	1638	2538	1474	1705	3179	1801	1509	3310
調布市外	1069	220	1289	170	122	292	158	204	362	83	41	124	523	514	1037
合計	8520	4659	13179	2157	2225	4382	1058	1842	2900	1557	1746	3303	2324	2023	4347

%

町名	館名	宮の下分館			緑ヶ丘分館			富士見分館			若葉分館			合計		
		成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計
飛田給(野水・西町を含む)		124	228	352				7	3	10				312	288	600
上石原		505	565	1070				40	68	108	1		1	851	712	1563
下石原(多摩川を含む)		493	760	1253	1		1	120	126	246	2		2	1356	1175	2511
富士見町		11	18	29	2	4	6	768	937	1705	3		3	1228	1035	2263
小島町		64	4	68	4		4	99	117	216	7	1	8	1250	952	2202
布田(上布田を含む)		9	3	12	2	2	4	24	21	45	8	1	9	1004	761	1765
下布田		1	1	2				1	1	2				46	44	90
調布ヶ丘		7		7	5	2	7	79	92	171	7		7	623	502	1125
国領町		11	1	12	5	2	7	13	8	21	19	7	26	1944	1894	3838
染地		11	3	14	3	1	4	9	2	11	10	11	21	1354	1332	2686
深大寺町		5		5	2	2	4	57	62	119	4	4	8	2240	2159	4399
佐須町		2	1	3	3	2	5	6	10	16	9	1	10	493	358	851
柴崎町								3		3	9	1	10	872	626	1498
入間町					1	1	2	1		1	509	717	1226	600	748	1348
東つつじヶ丘		1		1	4	1	5	1		1	335	323	658	488	442	930
西つつじヶ丘		5		5	8	2	10	6		6	264	172	436	1789	2004	3793
若葉町		1		1	7	4	11	1		1	563	500	1063	654	523	1177
仙川町					110	151	261				197	179	376	561	348	709
緑ヶ丘		4		4	933	1150	2083	5	1	6	277	55	332	1346	1220	2566
菊野台		6		6	6		6	4		4	13	2	15	657	601	1258
市内小計		1258	1584	2842	1096	1324	2420	1244	1448	2692	2237	1974	4211	19448	17724	37172
調布市外		57	60	117	252	431	683	43	28	71	216	116	332	2571	1736	4307
合計		1315	1644	2959	1348	1755	3103	1287	1476	2763	2453	2090	4543	22019	19460	41479

%

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	比
成人	中央館	2,599	562	630	789	966	655	416	408	269	554	381	291	8,520	3.87
	国領分館	802	123	124	221	269	157	90	79	55	86	83	68	2,157	9.9
	つつじヶ丘分館	494	78	86	93	94	52	46	29	26	29	14	17	1,058	4.8
	深大寺分館	700	95	98	127	159	82	70	50	48	49	37	42	1,557	7.1
	神代分館	1,012	155	174	190	228	121	98	79	67	83	58	59	2,324	10.5
	宮の下分館	527	96	104	133	131	81	58	43	33	33	29	45	1,315	6.0
	緑ヶ丘分館	580	100	103	138	120	65	48	50	13	42	44	35	1,348	6.1
	富士見分館	562	79	107	137	123	66	47	44	21	36	40	25	1,287	5.8
	若葉分館	988	225	197	199	233	138	114	76	69	76	73	65	2,453	11.1
	小計	8,264	1,525	1,623	2,027	2,323	1,417	987	858	601	990	759	647	22,019	100
児童	中央館	1,610	296	446	501	462	245	251	210	126	161	179	174	4,659	23.9
	国領分館	892	146	127	243	220	152	116	88	62	62	54	63	2,225	11.4
	つつじヶ丘分館	831	145	155	144	160	78	87	91	52	36	35	28	1,842	9.5
	深大寺分館	764	83	145	209	133	128	90	50	40	22	41	41	1,746	9.1
	神代分館	907	113	134	203	154	112	111	62	59	54	66	48	2,023	10.4
	宮の下分館	657	121	123	165	139	79	81	75	56	40	55	53	1,644	8.4
	緑ヶ丘分館	802	144	112	145	138	67	61	101	44	48	44	49	1,755	9.1
	富士見分館	762	84	167	83	95	50	37	55	27	31	46	39	1,476	7.5
若葉分館	1,246	99	99	126	104	102	67	46	46	44	41	70	2,090	10.7	
小計	8,471	1,231	1,508	1,819	1,605	1,011	901	778	512	498	561	565	19,460	100	
合計	中央館	4,209	858	1,076	1,290	1,428	898	667	618	395	715	560	465	13,179	31.8
	国領分館	1,694	269	251	464	489	309	206	167	117	148	137	131	4,382	10.6
	つつじヶ丘分館	1,325	223	241	237	254	130	133	120	78	65	49	45	2,900	7.0
	深大寺分館	1,464	178	243	336	292	210	160	100	88	71	78	83	3,303	7.9
	神代分館	1,919	268	308	393	382	233	209	141	126	137	124	107	4,347	10.5
	宮の下分館	1,184	217	227	298	270	160	139	118	89	75	84	98	2,959	7.1
	緑ヶ丘分館	1,382	254	215	283	258	132	109	151	57	90	88	84	3,103	7.5
	富士見分館	1,324	163	274	220	218	116	84	97	48	67	86	64	2,763	6.6
	若葉分館	2,234	324	296	325	337	240	181	122	115	120	114	135	4,543	11.0
合計	16,735	2,754	3,131	3,846	3,928	2,428	1,888	1,636	1,113	1,488	1,320	1,212	41,479	100	

職業別	館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	小計	%
中	学	1,308	636	292	384	605	473	427	407	939	5,471	13.2
高	校	1,422	316	66	199	296	149	112	119	296	2,975	7.2
大	学	1,763	177	15	78	176	46	32	70	121	2,478	6.0
勤	人	1,656	339	173	266	368	224	207	201	555	5,789	9.1
主	婦	1,617	536	452	525	743	555	493	418	603	5,740	13.7
自	営	148	42	15	46	42	18	17	15	41	384	0.9
そ	の	306	51	15	19	32	23	27	18	47	538	1.5
無	職	300	60	30	42	62	27	33	39	51	644	1.5
小	計	8,520	2,157	1,058	1,557	2,324	1,315	1,348	1,287	2,453	22,019	53.1
児	童	4,659	2,225	1,842	1,746	2,025	1,644	1,755	1,476	2,090	19,460	46.9
合	計	13,179	4,382	2,900	3,303	4,347	2,959	3,103	2,763	4,543	41,479	100
%		31.8	10.6	7.0	7.9	10.5	7.1	7.5	6.6	11.0	100	

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	比
中 学 生	2,037	4,45	3,60	7,54	7,92	3,02	2,25	92	1,14	1,29	1,27	1,14	5,471	13.2
高 校	793	1,56	2,21	3,55	5,52	1,88	1,51	1,81	1,03	1,19	1,18	78	2,975	7.2
大 学	669	1,45	1,85	2,07	1,85	2,67	1,18	1,14	93	3,26	1,19	52	2,478	6.0
勤 人	1,644	2,96	2,91	2,49	2,57	2,18	1,62	1,67	98	1,24	1,47	1,36	3,789	9.1
主 婦	2,429	3,88	4,60	3,87	4,27	3,43	2,88	2,50	1,49	2,17	1,89	2,13	5,740	13.7
自 営	150	25	27	29	32	24	18	16	15	27	13	8	384	0.9
そ の 他	243	31	40	39	45	43	22	16	11	15	18	15	538	1.5
無 職	299	39	39	47	33	32	23	22	18	33	28	31	644	1.5
小 計	8,264	15,23	16,23	20,27	23,23	14,17	9,87	8,58	6,01	9,90	7,59	6,47	22,019	53.1
児 童	8,471	1,231	1,508	1,819	1,605	1,011	901	778	512	498	561	565	19,460	46.9
合 計	16,735	2,754	3,131	5,846	3,928	2,428	1,888	1,636	1,113	1,488	1,520	1,212	41,479	100

V 貸
昭和
出制度
以後、
1 年
昭和
昭和
と
それ
今後
思わ
2 年

業別・登録者数

	10	11	12	1	2	5	計	比
2	25	92	114	129	127	114	5,471	13.2
1	31	181	103	119	118	78	2,975	7.2
1	18	114	95	326	119	52	2,478	6.0
1	62	167	98	124	147	136	3,789	9.1
2	88	250	149	217	189	213	5,740	13.7
1	18	16	15	27	13	8	384	0.9
2	22	16	11	15	18	15	538	1.5
2	5	22	18	33	28	31	644	1.5
2	87	858	601	990	759	647	22,019	53.1
2	01	778	512	498	561	565	19,460	46.9
1	88	1,636	1,113	1,488	1,320	1,212	41,479	100

V 貸出冊数

昭和48年度と昭和49年度を比較すると、約1.8倍に急増しているが、これは昭和49年度から貸出制度を改正し、1人1回1冊10日間を、1人1回2冊14日間としたことによるものである。以後、昭和52年度も2冊貸出としている。

1 年度別貸出冊数 表〔V-1-(1)〕 年度別貸出率の推移〔V-1-(2)〕

昭和49年度の貸出冊数541,909冊に比し、昭和50年度は616,083冊と伸びているのに、昭和51年度は587,984冊と減少した。

この原因については色々分折してみたものの確たる原因がつかめなかった。そして昭和52年度には再び上昇し611,719冊と60万冊の大台にのった。今後は新館の建設をすとか、その他新しい方策を構じない限り、横ばい状態となるのではないかと思われる。

2 館別・月別貸出冊数 表〔V-2-(1)〕

分類別・館別貸出冊数 表〔V-2-(2)〕

館別貸出率 表〔V-2-(3)〕

館名	年度												
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	
成人	中央館	10,115	26,307	40,287	47,266	54,543	56,117	59,340	52,965	80,363	84,206	80,093	81,262
	国領分館				2,171	7,409	8,451	9,851	12,031	22,185	22,138	21,968	25,134
	つつじヶ丘分館					3,989	6,522	10,195	14,016	21,314	17,837	15,248	16,647
	深大寺分館						3,460	7,348	9,733	17,524	21,604	23,874	23,504
	神代分館						4,139	13,426	19,083	26,631	28,794	32,250	31,567
	宮の下分館							6,334	9,044	15,534	15,856	15,208	17,112
	緑ヶ丘分館									10,517	16,186	17,614	20,777
	富士見分館									11,077	16,292	17,334	17,496
	若葉分館										14,303	26,632	32,082
	小計	10,115	26,307	40,287	49,437	65,941	78,689	106,494	116,872	205,145	237,216	250,221	265,581
指数	100	260	398	489	652	778	1,053	1,155	2,028	2,345	2,474	2,626	
児童	中央館	5,587	23,397	41,206	50,334	55,062	60,514	72,141	58,767	74,829	71,098	63,687	67,653
	国領分館				13,965	18,045	16,058	17,699	20,536	30,639	34,307	31,773	32,434
	つつじヶ丘分館					25,520	26,278	32,377	36,386	54,648	52,600	40,957	41,531
	深大寺分館						14,454	17,619	17,297	30,846	34,123	31,675	32,904
	神代分館						11,250	24,960	30,706	41,864	35,441	36,642	35,135
	宮の下分館							18,353	19,049	32,892	33,056	29,548	31,134
	緑ヶ丘分館									37,880	37,047	35,863	37,438
	富士見分館									33,166	40,673	33,146	33,647
	若葉分館										40,522	34,472	34,262
	小計	5,587	23,397	41,206	64,299	98,627	128,554	183,149	182,741	336,764	378,867	337,763	346,138
指数	100	419	738	1,151	1,765	2,300	3,278	3,270	6,027	6,781	6,046	6,195	
合計	中央館	15,702	49,704	81,493	97,600	109,605	116,631	131,481	111,732	155,192	155,304	143,780	148,915
	国領分館				16,136	25,454	24,509	27,550	32,567	52,824	56,445	53,741	57,568
	つつじヶ丘分館					29,509	32,800	42,572	50,402	75,962	70,437	56,205	58,178
	深大寺分館						17,914	24,967	27,030	48,370	55,727	55,549	56,408
	神代分館						15,389	38,386	49,789	68,495	64,235	68,892	66,702
	宮の下分館							24,687	28,093	48,426	48,912	44,756	48,246
	緑ヶ丘分館									48,397	53,233	53,477	58,215
	富士見分館									44,243	56,965	50,480	51,143
	若葉分館										54,825	61,104	66,344
	合計	15,702	49,704	81,493	113,736	164,568	207,243	289,643	299,613	541,909	616,083	587,984	611,719
指数	100	317	519	725	1,048	1,320	1,844	1,908	3,451	3,924	3,745	3,896	

年 度	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	
貸出率 ($\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人口}}$)	0.13	0.37	0.58	0.77	0.81	1.27	1.71	1.76	3.18	3.59	3.4	3.51	
貸出冊数 登録者数	成 人	4.7	5.3	7.0	6.1	6.6	6.3	6.4	6.5	11.06	11.7	12.0	12.1
	児 童	6.1	5.3	8.2	8.4	9.5	9.9	11.0	11.1	17.89	18.8	17.1	17.8
	合 計	5.1	5.3	7.6	7.3	8.1	8.1	8.7	8.7	14.5	15.3	14.5	14.7

館名	月別												計	%	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
一 般	中央館	6,775	4,882	6,939	7,311	8,093	7,501	7,203	6,749	6,621	6,598	6,429	6,161	81,262	30.6
	国領分館	2,093	1,460	1,378	2,255	2,851	2,464	2,362	2,157	2,071	1,893	2,026	2,124	25,134	9.5
	つつじヶ丘分館	1,386	1,029	1,384	1,514	1,561	1,683	1,491	1,299	1,370	1,229	1,300	1,401	16,647	6.3
	深大寺分館	1,930	1,537	1,855	2,221	2,479	2,058	2,091	1,789	2,185	1,567	1,831	1,961	23,504	8.8
	神代分館	2,623	1,923	2,739	2,751	3,124	3,011	2,930	2,450	2,690	2,304	2,548	2,474	31,567	11.9
	宮の下分館	1,309	1,098	1,395	1,612	1,663	1,627	1,625	1,340	1,522	1,175	1,358	1,388	17,112	6.4
	緑ヶ丘分館	1,704	1,255	1,774	1,897	2,091	1,951	1,961	1,732	1,760	1,387	1,662	1,603	20,777	7.8
	富士見分館	1,474	1,089	1,422	1,567	1,716	1,654	1,628	1,455	1,680	1,211	1,328	1,272	17,496	6.6
	若葉分館	2,802	2,207	3,044	2,910	2,922	2,921	2,832	2,431	2,707	2,201	2,610	2,495	32,082	12.1
	小計	22,096	16,480	21,930	24,038	26,500	24,870	24,123	21,402	22,606	19,565	21,092	20,879	265,581	100.0
児 童	中央館	5,907	3,730	6,045	6,716	7,641	5,950	5,860	5,945	5,517	4,330	4,821	5,191	67,653	19.6
	国領分館	3,030	1,859	1,758	3,155	4,023	3,316	3,074	2,645	2,621	2,017	2,380	2,556	32,434	9.5
	つつじヶ丘分館	3,305	2,044	3,421	4,007	4,400	3,432	3,660	4,166	4,058	2,839	2,887	3,312	41,531	12.0
	深大寺分館	2,623	1,832	2,626	3,470	3,641	3,175	3,240	2,518	2,994	1,959	2,374	2,452	32,904	9.5
	神代分館	3,113	1,814	2,963	3,407	3,523	3,254	3,370	2,893	3,052	2,274	2,650	2,822	35,135	10.2
	宮の下分館	2,475	1,607	2,592	3,024	3,195	2,811	2,898	2,666	2,906	1,945	2,315	2,700	31,134	9.0
	緑ヶ丘分館	2,788	1,954	2,983	3,613	3,987	3,223	3,143	3,955	3,678	2,563	2,610	2,941	37,438	10.5
	富士見分館	2,880	2,045	3,376	3,057	3,326	2,787	2,649	2,938	2,931	2,147	2,576	2,935	33,647	9.8
	若葉分館	2,971	1,952	3,215	3,201	3,244	3,206	2,983	2,907	2,997	2,139	2,690	2,757	34,262	9.9
	小計	29,092	18,837	28,979	33,650	36,980	31,154	30,877	30,633	30,754	22,213	25,303	27,666	346,138	100.0
計	中央館	12,682	8,612	12,984	14,027	15,734	13,451	13,063	12,694	12,138	10,928	11,250	11,352	148,915	24.3
	国領分館	5,123	3,319	3,136	5,410	6,874	5,780	5,436	4,802	4,692	3,910	4,406	4,680	57,568	9.4
	つつじヶ丘分館	4,691	3,073	4,805	5,521	5,961	5,115	5,151	5,465	5,428	4,068	4,187	4,713	58,178	9.5
	深大寺分館	4,553	3,369	4,481	5,691	6,120	5,233	5,331	4,307	5,179	3,526	4,205	4,413	56,408	9.2
	神代分館	5,736	3,737	5,702	6,158	6,647	6,265	6,300	5,343	5,742	4,578	5,198	5,296	66,702	10.9
	宮の下分館	3,784	2,705	3,987	4,636	4,858	4,438	4,523	4,006	4,428	3,120	3,673	4,088	48,246	7.9
	緑ヶ丘分館	4,492	3,209	4,757	5,510	6,078	5,174	5,104	5,687	5,438	3,950	4,272	4,544	58,215	9.5
	富士見分館	4,354	3,134	4,798	4,624	5,042	4,441	4,277	4,393	4,611	3,358	3,904	4,207	51,143	8.4
	若葉分館	5,773	4,159	6,259	6,111	6,166	6,127	5,815	5,338	5,704	4,340	5,300	5,252	66,344	10.9
合計	51,188	35,317	50,909	57,688	63,480	56,024	55,000	52,035	53,360	41,778	46,395	48,545	611,719	100.0	

	中央館	国領分館	つづみヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	計	比
雑誌	5,877	2,038	2,683	2,218	3,265	1,772	2,429	2,351	3,697	26,330	9.9
0 総記	851	519	142	163	340	130	191	403	452	2,991	1.1
1 哲学宗教	2,520	439	98	365	466	238	213	182	497	5,018	1.9
2 歴史伝記	3,393	1,008	280	611	1,022	407	427	579	977	8,704	3.3
29 地理	2,234	646	465	646	645	362	460	443	880	6,781	2.5
3 社会科学	6,605	1,328	371	973	1,669	817	795	1,036	1,555	15,149	5.7
4 自然科学	3,481	1,037	222	862	1,163	551	521	446	925	9,208	3.5
5 工学	1,499	553	161	615	516	492	430	343	467	5,076	1.9
59 家庭	2,925	1,885	1,911	1,896	2,298	1,425	1,626	1,489	2,763	18,218	6.9
6 産業交通	976	300	145	348	382	403	324	242	446	3,564	1.3
7 芸術スポーツ	6,450	1,893	881	2,062	1,975	1,742	1,143	1,071	3,713	20,930	7.9
8 語学	812	298	86	161	219	161	174	143	514	2,368	0.9
9 文学	43,639	13,390	9,204	12,584	17,607	8,612	12,044	8,768	15,396	141,244	53.2
計	81,262	25,134	16,647	23,504	31,567	17,112	20,777	17,496	32,082	265,581	$\frac{100}{43.4}$
児童書	67,653	32,434	41,531	32,904	35,135	31,134	37,438	33,647	34,262	346,138	56.6
合計	148,915	57,568	58,178	56,408	66,702	48,246	58,215	51,143	66,344	611,719	100

・ 館別貸出冊数

下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	計	比
772	2,429	2,351	3,697	26,330	9.9
130	191	403	452	2,991	1.1
238	213	182	497	5,018	1.9
407	427	579	977	8,704	3.3
362	460	443	880	6,781	2.5
817	795	1,036	1,555	15,149	5.7
551	521	446	925	9,208	3.5
492	450	345	467	5,076	1.9
425	1,626	1,489	2,763	18,218	6.9
403	324	242	446	3,564	1.3
742	1,143	1,071	3,713	20,930	7.9
161	174	143	314	2,368	0.9
612	12,044	8,768	15,396	141,244	53.2
112	20,777	17,496	32,082	265,581	$\frac{100}{43.4}$
154	37,438	33,647	34,262	346,138	56.6
246	58,215	51,143	66,344	611,719	100

V-2-(3)

館別貸出率

$\left(\frac{\text{貸出冊数}}{\text{登録者数}}\right)$

館別	区分	成人	児童	計
	中央館		9.5	14.5
週領分館		11.7	14.6	26.3
つつじヶ丘分館		15.7	22.5	38.2
深大寺分館		15.1	18.8	33.9
神代分館		13.6	17.4	31.0
宮の下分館		13.0	18.9	31.9
緑ヶ丘分館		15.4	21.3	36.7
富士見分館		13.6	22.8	36.4
若葉分館		15.1	16.4	29.5
全体		12.1	17.9	30.0

その他の利用状況

Ⅴ その他の利用状況

1. 館外活動の状況

調布市立図書館では、図書資料の貸出の他にさまざまな館外活動を実施している。図書館がこのような多数の事業を手がけていることについては賛否両論がある。しかし本市の社会教育の現状は、図書館の占める比重が大きく、市民の期待も大きい。

その事業は、図書館が主催する事業と、図書館をとりまく調布ブッククラブが行う事業とに大別できるが、整然と区分されているものではない。それは調布ブッククラブが自主的市民団体であっても、その事業の計画から実施まで自主運営するまでに至っていない。したがって図書館側でその事務局をひきうけ、ブッククラブ世話人会での意見に基づき事業をすすめていることによる。

しかし、その事業内容は質的に高く、その成果は着実にすすんでいる。

2. 視聴覚器材の貸出状況

図書館に視聴覚ライブラリーが併設されてから7年経過したが、その体制はまだまだ整備されておらず、今後も除々に整えていかなければならない。表〔Ⅴ-2-(1)〕

行事

(1) 講演会

世界の絵本作家を迎えて	月日 会場 参加者	10月26日 市民福祉会館 320人	絵本作家 エズラー・J・キーツ氏 —日本と私の絵本の世界—
時局・文芸講演会	月日 会場 参加者	2月4日 市役所 約150人	ニュースキャスター 勝部領樹氏 —テレビから見た現代の世相— 文芸評論家 巖谷大四氏 —私のあった作家たち—
児童文学講演会	日時 会場 参加者	2月10日 市役所 約80人	児童文学作学 筒井敬介氏 —作家の側から見た 良い本悪い本—
文化講演会	月日 会場 参加者	2月28日 市役所 約200人	国語学者 金田一春彦氏 —日本語の世界— NHK放送文化研究員 西谷博信氏 —放送とことば—

(2) 講座

古典文学公開講座	月日 会場 参加者	8月6日 若葉図書館 50人	文学者 萩谷 朴氏 —枕草子の新解釈—
児童文学講座 1回	月日 会場 参加者	10月8日 市民センター 40人	児童文学作家 君島久子氏 —中国における児童文学—
# 2回	月日 会場 参加者	10月28日 市民センター 50人	児童文学作家 清水真砂子氏 —最近の英米児童文学—
# 3回	月日 会場 参加者	11月12日 市役所 70人	児童文学作家 猪熊葉子氏 —英米児童文学における ファンタジー—
# 4回	月日 会場 参加者	11月20日 市民センター 60人	児童文学作家 神宮輝夫氏 —イギリス児童文学史—

教育講座 1回	月日 会場 参加者	10月21日 市民センター 50人	元教員 山田 修氏 -僻地の教育に どう生きてきたか-
2回	月日 会場 参加者	11月11日 市民センター 150人	中学校教諭 大村はま氏 -私の教育について考える-
3回	月日 会場 参加者	11月18日 市役所 60人	教育評論家 村松 喬氏 -これからの学校教育に-

(3) 著者を囲む読書会

第1回	月日 会場 参加者	7月13日 市役所 100人	評論家 芹川嘉久子氏 課題図書「流れる」
第2回	月日 会場 参加者	9月30日 公民館 60人	作家 古井由吉氏 課題図書「女たちの家」
第3回	月日 会場 参加者	11月10日 市役所 70人	作家 津島佑子氏 課題図書「葎の母」
第4回	月日 会場 参加者	2月17日 市役所 約190名	直木賞作家 三好京三氏 課題図書「子育てごっこ」

(4) 座談会

創作合評会	月日 会場 参加者	4月10日 市民センター 30人	詩人・評論家 遠丸 立氏 -創作の合評と創作の姿勢-
この人と語る	月日 会場 参加者	6月3日 公民館 90人	哲学者 谷川徹三氏 -宮沢賢治の世界-
懇談会	月日 会場 参加者	7月18日 第百生命ホール 80人	NHKアナウンサー 中西 龍氏 -言葉はつれづれと- (読書と放送の中で)
座談会	月日 会場 参加者	2月14日 市役所 約160人	俳優 七尾 伶子氏 -俳優として女として-

(5) 研究会

近代文学 研究会	月日 会場 会員	毎月2回 市民センター 30人	高校教諭 田中 実氏 -日本近代文学の流れと人と作 品について、特に芥川龍之介 北村透谷と漱石と鷗外-
教育研究会	月日 会場 会員	毎月2回 教委会議室 20人	手塚ハツ、古田耿介、山中忠雄 氏 -子どもの教育環境と学校、家 庭、社会の現況教育を考察-
聖書を読む会	月日 会場 会員	毎月1回 市民センター 20人	立教大学教授 赤司道雄氏 -聖書の中からヨーロッパ文化 の根源となる思想と生活を考 察-
現代作家 研究会	月日 会場 会員	毎月2回 若葉分館 10人	現代の代表的な作家と作品を研 究。今回は三島由起夫、幸田 文、宇野千代、安岡章太郎等の 作品を中心に
朗読奉仕の会	月日 会場 会員	毎月3回 中央館 50人	朗読の研究と、身体障害者に耳 からの読書を楽しんで頂くため の、カセットテープ収録奉仕の 研究

(6) 図書館まつり

第6回市民句会	月日 会場 参加者	2月18日 市役所 185人	安住 敦、 鷹羽狩行、中村草 田男、細見綾子、菅吉次雨、森 澄雄、山口青邨、7氏
第5回市民歌会	月日 会場 参加者	2月19日 市民センター 120人	片山真美、小暮政次、宮地伸一 3氏による選評と講話
朗読と音楽と	月日 会場 参加者	2月3日 福祉会館 280人	歌手 田中星児氏 俳優 白坂道子氏 -美しい言葉そして冬を唄う-
演劇公演	月日 会場 参加者	2月19日 福祉会館 約600人	日頃、訓練した演劇を公演した。 内容 北條秀司作「恋文」 演劇研究会会員総出演

子ども大会	月日 会場 参加者	2月25日 公民館 約500人	人形劇団フリーダム、すぎもり 人形劇団、武蔵大学合唱団 —人形劇と童謡と楽しいゲーム
子ども映画会	月日 会場 参加者	1月28日 公民館 約500人	「幻の狼」 「雪の下のしずかなおはなし」
名画鑑賞会	月日 会場 参加者	1月28日 公民館 約300人	「雪国」 (原作・川端康成)
作家の筆蹟・ 横顔展	期間 会場	2月1日～ 28日 西友調布店	図書館を訪れた作家・評論家の 横顔と原稿色紙の筆蹟を一般に 披露した。
俳句・短歌展	期間 会場	2月1日～ 28日 市役所	日頃、創作した作品を一堂に会 して展示し多くの人と鑑賞した。 (俳句・短歌サークル会員)
絵本原画展 —絵本画家五 人展—	期間 会場	2月15日～ 28日 中央館	長谷川知子、五味太郎、和田 誠、西巻茅子、さのようこ
日本画 —72人展—	期間 会場	2月26日～ 3月20日 西友調布店	毎月の定例学習会において習得 した技法を一般に展示した。 (絵画サークル)

(7) その他の行事

合同読書会	月日 会場 参加者	6月22日 市役所 60人	助言者 萩原祥三氏 「女性のすべて」 —日本の将来—
子ども映画会	月日 会場 参加者	8月30日 公民館 約500人	「いつか来た道」
名画鑑賞会	月日 会場 参加者	8月30日 公民館 約300人	「女の一生」 (原作・モーパッサン)
地域映画会	回数 会場 参加者	5回 杉森小ほか 約1,500人	PTAと共催し、教育・読書に ついて考察した。上映フィルム 「読むこと書くこと生きること」

(8) 各館行事

中央館	おはなし会	毎月2回 10時～11時 参加する 子どもは 毎回約50人 公民館	季節にあったさまざまなお話を通 し、子どもたちの夢をはぐくみ、 除々に自分でページをめくる楽し さも味わってもらい本の世界への 導入を行った。
	小学生読書会	毎月1回 10時～11時 会員50人 公民館	いろいろなテーマの本をじっくり 読むことを第一の目的とし、身近 な本、社会的問題を扱った本、地 味な作品と毎回テーマをしぼり、 深く広く読んでいった。
国領分館	おはなし会	毎月1回 10時～11時 国領分館	昔話を中心に、子どもたちにおは なしを耳から聞く楽しさや絵本の 楽しさを知ってもらうことに主眼 をおいて実施した。
	小学生読書会	毎月1回 10時～11時 会員50人 国領分館	月々のテーマを季節・学校生活に 合わせいろいろな分野の本を紹介 することによって、子どもたちの 知識欲を充たすことを目的とした。
つつじヶ丘分館	おはなし会	毎月1回 10時～11時 つつじヶ丘分館	季節、年中行事、生活等の子ども の身近な出来事に即したおはなし を選び、おはなしを聞く楽しさを 知ってもらい、豊かな情操をはぐ くむことを目的とした。
	小学生読書会	毎月1回 10時～11時 会員50人 つつじヶ丘分館	心身の成長において、大きなひろ がりを示す小学校中学年からの子 どもを対象に様々な分野の図書を 身近なものにしていくことを目的 として行った。
	おはなし会	毎月1回 10時～11時 深大寺分館	おはなしを聞かせることにより、 子どもたちの言葉の力と想像力を 育て、又様々なタイプのおはなし をとりあげて、おはなしの楽しさ とその幅広さを知らせ読書へと導 いた。

深大寺分館	小学生読書会	毎月1回 10時～11時 会員 50人	本を子どもたちに近づけるため、身近なもの、興味の深いものをテーマに、毎回2・3冊の本の紹介と読みきかせを行い紹介した本をもとに子どもたちに自由に話しあってもらい楽しい会にした。
		深大寺分館	
神代分館	おはなし会	毎月2回 3時～4時	季節や子どもの生活に合わせて毎回のテーマを決め、昔話を中心に新刊絵本、紙芝居、視聴覚資料をとり入れて楽しいお話会の雰囲気作りにつとめた。
	小学生読書会	毎月1回 10時～11時 会員 50人	子どもの日常生活に合わせてテーマを決め、様々な本の世界への導入を行うと同時に、子どもの参加できる行事をとり入れお互いの親睦を深めた。
宮ノ下分館	おはなし会	毎月1回 10時～11時	グリム童話を中心に、おはなしの楽しさを知ってもらい本の世界へと導いていき、子どもの豊かな想像力を伸ばしていくことを目的とした。
		宮の下分館	
	小学生読書会	毎月1回 10時～11時 会員 50人	さまざまなテーマをもった作品をとりあげ、子どもと本との出会いのきっかけを作ると同時に、それらのテーマについて考え話しあった。
		宮ノ下分館	

宮ノ下分館	中学生読書会	毎月1回 10時～11時 会員 40人	中学生相互の仲間づくりを主体とし、自己を見つめる眼、社会を見つめる眼を養い、中学生の将来における読書生活の習慣づけを目的として行った。
		宮ノ下分館	
二葉学園	読書会	毎月1回 6時半～ 7時半	これまで、日常生活をテーマにした作品が多く、話し合いことが主だったが、今年度は読書の楽しさがわかるようなものを選び、作品によっては音楽や映画等色々なメディアを効果的にとり入れていった。
緑ヶ丘分館	おはなし会	毎月2回 10時～11時	幼児から小学校3年生までの幅広い子どもたちが共に満足できるようなプログラムの作成、子どもたちが積極的に参加できるように子どもの反応に即した進行に留意して行った。
		緑ヶ丘分館	
小学生読書会		毎月1回 10時～11時	いろいろな作品に接し、楽しみ、考え、表現していく場として読書会を位置つけた。
		緑ヶ丘分館	
中学生読書会		毎月1回 10時～11時	広くいろいろな書に親しみ、考える力、楽しく鑑賞する力を身につけることを目的とした。
		神代分館	
おはなし会	毎月2回 10時～11時	素話・絵本の読みきかせ・スライド・16ミリフィルムを組み合わせたプログラムを用意し、子どもを楽しいお話の世界に導くことを目的とした。	
		富士見分館	

富士見分館	小学生読書会	毎月1回 10時～11時 富士見分館	図書館の利用にも慣れ、本に親しんできた子どもたちに、さらに幅広い本の世界を知らせるため、絵本や物語だけでなくノンフィクションもとりあげた。又、本の感想だけにとどまらず自分のまわりの世界にも目を向けて話し合い、子どもの創作力を伸ばす機会も入れていった。
	木曜おはなし会	毎月4回 3時～4時 富士見分館	日曜の朝のおはなし会に来られない子どもたちや、毎月2回だけではあきたらない子どもたちのために、毎週木曜日に小規模なおはなし会をひらいた。開館中の日常的な読みかせを定期的にしたのでとりあげる絵本は、子どもの顔ぶれにあわせて決めていった。
若葉分館	おはなし会	毎月1回 10時～11時 若葉分館	昔話を中心に、絵本・視聴覚資料・紙芝居も利用しておはなしをきく楽しさを伝え、本と子どもを結びつけることを目的とした。
	小学生読書会	毎月1回 10時～11時 若葉分館	多くの子どもたちに図書館を活用してもらいが、読書会として単なる利用に終らせず、もう一歩深くつっこんだものにするを目的とした。
	若葉小学校協力事業(1年)	毎週4回 若葉分館	2年間続けてきた読書協力授業の延長として新1年生全クラスを対象に、読書の動機づけ指導を行なった。

おはなしの時間	毎日1回 5時～3時半 若葉分館	毎日定時に催し、おもしろい本、読んでほしい本等の日常的な読みかせ、素話なしを行い、おはなしをよりみじかなものとした。
カンガルー会のおはなし会	毎月1回 10時～11時 会員 40人 若葉分館	自主保育グループ(カンガルー会)の母と子の読書の時間に、司書が参加をし、素話しや絵本の読み聞かせを行い協力をはかった。

育成グループ

(1) 読書グループ

緑ヶ丘 読書会	毎月1回 会場 緑ヶ丘分館	つくし 読書会	毎月1回 10~12時 会場 親交会館
宮ノ下 読書会	毎月1回 10~12時 会場 宮ノ下分館	柏 読書会	毎月1回 10~12時 会場 中央館
子どもの本 を読む会	毎月1回 10~12時 会場 中央館	白鳥読書会	毎月1回 10~12時 会場 神代分館
あすなろ 読書会	毎月1回 10~12時 会場 中央館	若葉読書会	毎月1回 10~12時 会場 若葉分館
名作読書会	毎月1回 10~12時 会場 中央館	ふたば 読書会	毎月1回 10~12時 会場 若葉分館
こだま 読書会	毎月1回 10~12時 会場 富士見分館	やまなみ 読書会	毎月1回 10~12時 会場 深大寺分館
針布読書会	毎月1回 1~4時 会場 神代分館	学生読書会	毎月1回 1~4時 会場 市民センター他
かりんの会	毎月1回 10~12時 会場 緑ヶ丘分館	木犀読書会	毎月1回 10~12時 会場 八千代信金
七宝読書会	毎月1回 10~12時 会場 富士見分館		

(2) 創作グループ

木魂水車 句会	毎月1回 会場 公民館他	青森歌会	毎月1回 10~12時 会場 公民館他
月代句会	毎月1回 会場 公民館他	径歌会	毎月1回 1~4時 会場 公民館他
木の実句会	毎月1回 会場 公民館他	からすうり 歌会	毎月1回 1~4時 会場 羽入宅
つのぶえ 句会	毎月1回 会場 神代分館	綴り方 サークル	毎月2回 10~12時 会場 神代分館
俳句教室	毎月2回 会場 若葉分館他	たきおん	毎月1回 1~4時 会場 市民センター他
たづくり 句会	毎月2回 会場 公民館他	詩の会	毎月1回 6~9時 会場 中央館

つつじヶ丘 句会	毎月1回 1~4時 会場 神代分館	SFの会	毎月1回 1~4時 会場 中央館
福寿草	毎月1回 10~12時 会場 神代分館		

(3) 研究グループ

多摩の歴史 を学ぶ会	毎月1回 10~12時 会場 中央館	古典文学を 読む会	毎月1回 2~4時 会場 若葉分館
---------------	-----------------------	--------------	----------------------

(4) 芸術グループ

朱彩会	毎月2回 10~12時 会場 中央館	演劇研究会	毎週3回 6~9時 会場 中央館他
碧彩会	毎月2回 1~3時 会場 市民センター他	ちっほけ 音楽	毎月2回 6~9時 会場 中央館
彩虹会	毎月2回 3:30~5時 会場 市民センター他	人形劇 「ゲー」	毎週1回 10~12時 会場 緑ヶ丘分館他
人形劇団 「フリーダム」	毎週2回 1~5時 会場 神代分館		

(5) 放送番組で学習する会グループ

古典講読	毎月1回 10~12時 会場 中央館	日曜美術館	毎月1回 10~12時 会場 中央館
趣味の園芸	毎月1回 10~12時 会場 中央館	人と思想	毎月1回 10~12時 会場 中央館他

(6) その他

文学散歩 同好会	毎月2回 会場 市内・都内他	野鳥・野草 の会	年6回 会場 市内他
星の会	毎月1回 5:30~7時 会場 中央館		

(7) 地域文庫

長流文庫 市内親子読書グループ 市内に点在する地域親子読書会
 32グループ 32団体は、図書館と協力し、図
 会員数 約4,500名 書の貸出し、本の読み聞かせ、
 人形劇等の文庫活動を続け、地
 域文化の高揚に努めている。

視聴覚ライブラリー

視聴覚教育機材・教材等の利用は、年々増加の傾向にある。また、小・中学校の視聴覚教材の
 利用促進のためライブラリー運営委員会をもち、フィルム選定・教材研究等が進められた。

1. ライブラリー運営委員会(年6回 会員20人)

小・中学校及び市内事業所に対して、視聴覚教育機材の利用等についての啓蒙と新規購入フィ
 ルムの選定、試写及び機材整備についての協議を行った。

2. 16%映写機操作認定講習会

6月14日～18日、7月27日～31日(終了者74人)16%発声映写機の基本的な操作
 技術の修得及び機材の安全な利用方法について講習会を実施した。さらに効果的な使用等につい
 ても理解を深め、地域での視聴覚教育活動に役立つものとした。

3. 16%映写機検定

7月10日 台数 39台

16%発声映写機及びフィルムの安全利用のため、小・中学校、市内事業所が保有する16%
 映写機の検定を行った。

4. 視聴覚機材・資料利用状況

視聴覚機材	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
16ミリ映写機		13	11	15	21	25	18	16	16	22	17	16	16	204
8ミリ映写機		0	3	1	2	1	3	3	1	0	0	1	1	16
スライド映写機		4	9	9	4	3	3	7	6	2	3	3	3	56
O・H・P(オーバーヘッドプロジェクター)		0	0	1	0	2	0	1	1	1	0	0	0	6
V・T・R(ビデオテープレコーダー)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
テープレコーダー		1	2	3	3	5	9	2	1	1	1	3	3	34
その他(ステレオ・ワイヤレス・アンプ等)		10	17	19	15	22	17	21	31	29	16	15	15	223
16ミリフィルム		11	18	43	35	36	20	18	20	19	19	41	41	322
スライドフィルム		6	13	10	10	1	8	11	7	1	3	3	3	76
録音テープ(カセット)		50	15	41	32	39	23	13	12	35	28	13	13	314
その他		3	0	5	4	3	2	4	2	4	0	0	0	27

